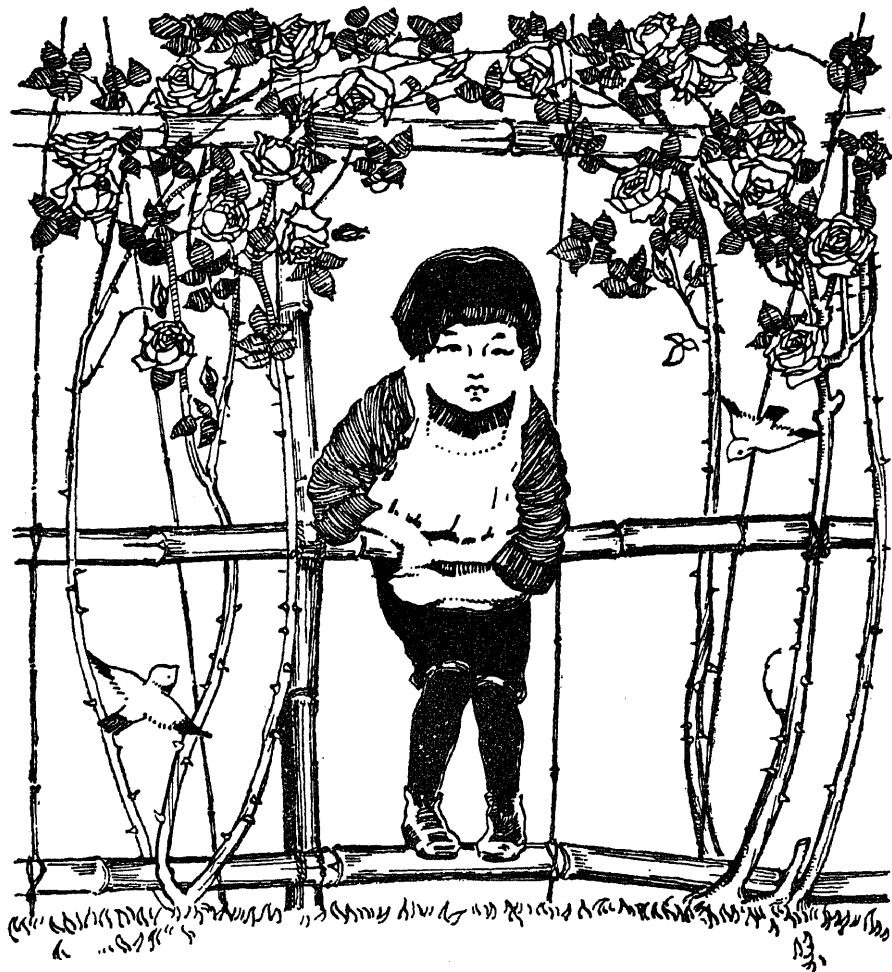


育教の兒幼

號三第 號月三 卷二十三第



內校學範師等高子女京東
會協園稚幼本日

奈良女高師教授 附屬幼稚園主事 森川正雄先生著

▲四六判四百頁 ▲定價二圓八十錢
▲寫真挿繪入美本 ▲送料十八錢

幼稚園の經營

▲實際的保育方法を解説した新書 保育上の實際問題は訓練要目保育要目を初め總てを詳述解決さる。
▲現代幼稚園經營の模範的指導書 日本の實際的保育方法を究明詳述し更に歐米の新研究を配し完璧となす。
▲保婦一人に必ず一冊必須の名著 幼稚園及託兒所の實際的保育指針として保婦の必携すべき權威書。

【次目内容】

- 第一章 幼稚園經營概論
 - 第一節 幼稚園の目的
 - 第二節 保育の方針
 - 第三節 經營の事項
- 第二章 幼兒の眞生活
- 第三章 保育の眞髓
- 第四章 家庭との連絡
- 第五章 訓練要目
- 第六章 保育要目の必要・保育要目の要件・保育各項目の程度・活例・保育題材の蒐集・保育案の作製
- 第七章 米國公立幼稚園保育要目例
- 第八章 幼稚園の標準設備
 - 第一節 幼稚園の建物
 - 第二節 幼稚園の備品材料
 - 第三節 屋外の設備
- 第九章 幼稚園時間配當方
- 第十章 幼稚園に關する諸規程
- 第十一章 保育上の難問題の解決
 - 附録一 外國幼稚園及託兒所に關する繪畫・矯正的運動圖解
 - 附録二 託兒所の目的と組織・託兒所の保育事項及時間配當表・託兒所の特色
 - 附録三 幼兒の個性調査調査事項・記載上の注意及記載例

版二十 奈良女高師教授 附屬幼稚園主事 森川正雄先生著 定價三・〇〇 送料〇・一六
幼稚園の理論及實際

版五 奈良女高師教授 附屬幼稚園主事 森川正雄先生著 定價二・八〇 送料〇・一六
保育學

版三 奈良女高師教授 附屬幼稚園主事 森川正雄先生著 定價二・〇〇 送料〇・一六
幼稚園の教育法

版五 大阪家なき幼稚園園長 大阪毎日新聞社顧問 橋詰良一先生著 定價二・一〇 送料〇・一六
家なき幼稚園との實際

東大 東京 東區 表神保一丁目番〇地番 振替東京一〇三七番 發兌 東洋圖書株式會社

東京市神田區表神保一丁目番〇地番 振替東京一〇三七番 發兌 東洋圖書株式會社

生徒募集

一本科 七十名

一、研究科 若干名

右募集ス

出願期日 三月一日ヨリ三月廿五日迄

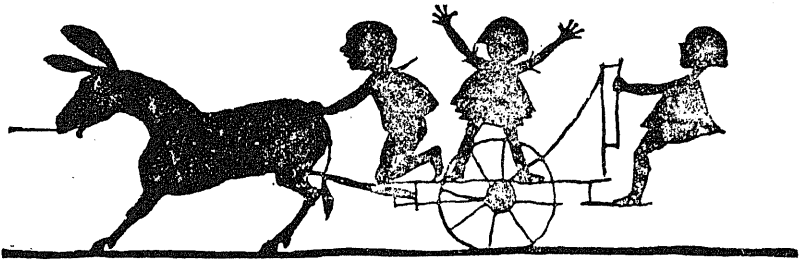
規則入用ノ方ハ二錢切手封入申込マルベシ

東京市外大井町原五二〇八

東京昭和保姆養成所

所長 土川 五郎

顧問兼講師 倉橋 惣三



育教の兒幼 輯編會協園稚幼本日

會長

東京女子高等師範學校長

吉岡郷甫

主幹

東京女子高等師範學校教授
附屬幼稚園主事

倉橋惣三

日本幼稚園協會規則

- 第一條 本會ハ幼児教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス
- 第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼児教育ニ篤志ナルモノトス
- 第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ齎出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ諸種ノ便宜ヲ受ケ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルヘシ
- 第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルヘシ
- 第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得
- 第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
 - 一、幼児教育ニ關スル研究及ヒ調査
 - 一、幼児教育ニ關スル講演會及ヒ講習會ノ開催

- 一、雜誌發行(毎月一回)
- 一、幼児教育ニ關スル圖書刊行
- 一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介
- 一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
 - 會長 一名 會務ヲ總理ス
 - 主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス
 - 幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス
 - 評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ス
- 第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ケ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ
- 第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス



號三第 育教の兒幼 卷二十三第

—(次 目)—

口 繪	あたゝか	
緣 (卷頭言)	倉橋惣三 (一)	
松野クラ、夫人の思出	巖谷小波 (二)	
入學檢定所感 (二)		
尋一入學檢定所感	田代順之 (四)	
構成力	森井千代 (七)	
四肢の運動檢定	齋藤與助 (八)	
入學檢定の所感	堀七藏 (一〇)	
新入園兒を迎へて	和田實 (一五)	
子供の遊び場	末田ます (三)	
在ウイン市々立齒の治療所其他	宇佐美敬 (一六)	
幼兒の病氣の見分け方	青木醇一 (一三)	
世界人形行脚記 (二)	高市次郎 (一五)	
雜感	多田鐵雄 (一四)	
子供の言葉をさう聞くか	坂内ミツ (一四)	
梅の節句に就いて	小杉ささ (一四)	
保 育 雜 感	渡部きよ (一五)	
花壇竝に花壇用草花年中行事—三月	富本光郎 (一六)	
園 藝 曆—三月—	大 岩 金 (一七)	
遊戯 てふく たんぼほ	土川五郎 (一七)	
泉都に於ける保育座談會	大分縣保育會 (一七)	

保母生徒募集

一、募集人員 六十名 (但シ來四月入學セシムルモノ)

一、修業年限 一ケ年

一、出願期日 來ル三月中

右規則御入用ノ方ハ郵券二錢封入御照會アレ

東京府下 落合町下落合一三三八

目白幼稚園保母養成所

所長 和田 實

幼 児 の 教 育

昭和七年三月

縁

何んたる縁か。かうして親しく、あなたの爲には大切な就學前の幾させを、日々につしよに樂しみ得たごきか。

「教育」。そんなごきよりも、あなたを迎へる朝な朝なが私の樂しみでした。「あなたの爲」。そんなごきよりも、あなたごいつしよに遊ぶごきが私の喜びでした。

たゞね、今になつて考へて見るごき、随分行き届かないごきが多かつたごき、それが、すまないのですよ。けれぎね、御免なさいなんて、そんなごき私決して言ひませんよ。私の足りないごきを、あなたは何んごきも思つたりしてゐないごき、それが、しつかり、私に分つて居るから――。若しそうでなかつたら、こんなに、にごくごき、あなたの修了をお送り出来るものですか。

いゝ先生、そんなごき、さうでもいゝのね。あなたのすきな先生だつたのですものね。ほんごきに、さうだつたんですのね。

……私、泣いたりしちやるませんよ。

松野クラ、さんはドイツの方で、農商務省にお勤めの松野彌氏の夫人でございます。明治九年十一月女子師範學校に幼稚園を開設致しました時、聘せられて主任保母となり最も困難な時代に保育事業にあたられました。當時にあつて女史がフレール直傳の保育法を以て幼稚園創設期に於て我が國保育の根柢を作られた貢獻は、遠く年を経ると共に愈々そのありがたさを、しみんと感じられるのでございます。幼児にとつて最も御縁の深い小波先生が、幼いころこの方に外國語をお學びになつたとき、特にお願ひしてかいていたものをみなさまにもお目にかけてたく左に掲げます。

松野クラ、夫人の思出



松野夫人クラ、女史は、初めて日本へキングダア、ガアテンを輸入した人だご云ふ事ですが、私はまた他の事で、初めて獨逸語を教はつた先生です。

それは丁度私の、八九歳の頃でした。

松野家は麴町下二番町の坂の途中、後に廣田大使の住んで居られた、彼所にあつたのでした。時は明治十年頃の事です。

其時私は、同じ麴町の平河町に住んで居ましたが、父の友人に長松幹三云ふ人があり、(現男爵篤葉氏の先代)松野礪氏は其弟にあたる人で、永く獨逸で林學を研究し、その奥さんが獨逸人だ云ふので、即ち私が其家へ行つて、獨逸語を習ふ事になつたのですが、何しろ一方にはまだ小學校に通つて居る、腕白盛りの私ですから、直接外人について語學を習ふなきは、分に過ぎた事なのですから、親の云ひつけで一週間に二三度宛その許へ通ふ様なものゝ、何を何うして教はつたのやらまるで無我夢中です。

唯今だに覺えて居るのは、丁度冬の事で、室内にはさかんにストーブが燃えて居ました。子供だからたまりません。忽ちその温度にのほせて嘔氣を催うして泣き出しました。

クラ、先生はビツクリして、私を抱いて室から連れ出し、急いで人車をよんで、宅まで送つてくれました。

その他に覺えて居るのは、いつも稽古が夕方なのです。するさもう臺所の方では、ピフテキフライの香氣がしはじめのです。此方で折角アベツエをならつても、鼻がヒコく、咽喉がグウぐ、一向稽古が身につかなかつた事です。

尤もあの高い鼻、一寸こわい様な眼つきだけは、今でも眼に残つて居ます。そのくせ至つてやさしい、親切な婦人でした。

あの頃私が、いつそ今三四年幼さかつたら、それこそキンダアガアテンに入つて、ほんきに可愛がつてもらへましたらうに、今更惜い様な氣がします。

入學檢定の所感 (三)

第一入學檢定所感

田代順之

はしがき

檢定日の前日檢定委員を命ぜられ、檢定問題を作つて明朝提出せよとの命を受けたのは其の日の夕方であつた。何分早急な事なので少からず困つた。其の晩は色々心構して檢定當日は早朝登校し問題の材料を詮索した。次に掲げる問題は其の一つであつて、私は此の問題によつて直接幼児を檢定したのであるから、讀者諸氏の参考までに問題並びに其の結果に對する所感の一二を述べて見たいと思ふ。

試問材料及試問概要

材料は八ツ手の葉三枚で

内二枚は濃綠色、略々同大であるが、其の一枚は分裂小葉が七枚、他の一枚は小葉が九枚で顯著な相異がある。

残りの一枚は目立つて大きく、淡黄色の部分を斑に持ち前二葉よりは著しく異つてゐるが、小葉は九葉で、輪廓は前二枚の中の後者に類似してゐる。

以上の材料を机上に並べて幼児に観察させ、次のやうな試問を行つて見た。

1 (指しながら)この葉はこの葉をよよく見て下さい。さの葉さの葉が一ばんよく似てゐますか……大抵は同色、同大の二葉を指す。

2 この葉(小葉九枚で濃綠色のもの)さこの葉(大きな葉はみんなさころが似てゐませんか(或は異つてゐますか))。

3 この二枚の葉(濃綠色の二葉)は似てゐますがよよく見るに少し異つたさころもあるでせう? みんなさころが異ふでせうね。

4 この葉さこの葉(小葉九枚の二葉は色も異ふし大いさも異ひますが、少し似たさころもあるでせう、みんなさころが似てゐますか。

5 この葉さこの葉(濃綠色の二葉)さくらべたらさちらの方が指のやうな小さな葉を澤山持つてゐるでせうか……その方が(小葉九枚のもの)幾枚澤山ありますか。

試問經過

第一問は大體に於て無難であつたが、それでも一割位のものが、最も異つた二枚を持つてゐる。こんな幼児は後の問を出して見ても殆ど問題にならない不成績

第二問では大いささ色の相異を完全に指摘した子供は百六十餘人中僅々十人位しかなかつた。私の豫定としては其の一を答へればよいのであつたが其の大部分は色のみの指摘に終つてゐた。

第三問では多くの者は葉柄に最も近い二小葉の開きの角度の相異を指してゐた(一は九十度、一は内縁が殆ど平行してゐる)が優秀の子供は小葉の大小、小葉數の多少までも一度に擧げてゐる。

第四問は一番困難のやうに見受けた。小葉の數や輪廓の類似してゐるこゝの其の一つを擧げ得たものは約一割位のものである。併し葉柄の葉身に著いてゐる工合や葉柄に最も近い二小葉の開き工合の類似點等を擧げた子供は相當に多い。

第五問の中の前者は全部のものが正しく答へた、併し後者の問になるこゝ考へ込んだ様子で他所に視線を向けながら指折り數へて所要の答を言ふ。併し小葉九枚のものを七枚まで數へ、残る二枚を更に數へて答へた子供は唯二人きりしかかなかつたのには驚いた。

所感の二二

大體かうしたやうな結果から總合するこゝ、一般に幼児の教育上、實物に即した辨別力の陶冶さいつたやうな方面が閑却されてゐはしまいか。

殊に物を數へるこゝいふ場合、實物が目前に嚴存してゐるにも不拘、他所を向いて指で數へるこゝいふやうな態度は望ましくない。之は指導者が早く數を抽象化することに急ぐ結果である。かうした結果は却つて數觀念の確立上障礙になる事を忘れないやうにしたものである。

尙大小の觀念の乏しいのには驚かされた。私がこちらはこんなに大きいしこちらはこんなに小さいではありませんかご指で輪を作つて見せるこゝ、さの子供もそんなこゝならよく知つていたこゝいふ面相を浮べる、是等も平生實物に對する明確な識別を意識的に行はせる指導が足りないからのやうに思はれる。要はもう少し幼児の教育上實物に即した觀察、識別の態度養成に注意を必要とするこゝいふ警告にはなりはしまいかと思ふ。

構成力

森 井 千 代

「先生が之から此の紙の上に、此の木で何か作りますから、よく見て、あなたも其の通り作つて下さる？」

先づこゝ云ふ言葉をかけて置いて、約十秒位で長さ六糎の細木でカギ形に枠を作り直ちにこわして子供に作らせる。之が自分の取扱つた問題であるが、大體査定には次の諸點に目標を置いたので、之に従つて述べて行く。

(一)構成に要した時間。普通の子供で二十秒——三十秒。早いので十二秒。四十秒もかゝるのはいくら延長しても、殆んどの場合出来ない、概して注意散漫で構成に要す時間より他所見の時間が多いのさへ見受けられた。

(二)構成せる物ミ紙ミの關係(位置)。之はさうも子供には難しいらしく紙からはみ出して始めて氣著き横に移動するのが多く最初から計畫して置くのは極少かつた。

(三)構成せる物の正否(換言すれば出来たか出来ぬか)確、不確。出来ない子供は約五分の一であつたが此の外にカギ形を反對に作つたものがかなりあり、正しく出来た子供は五分の三にすぎぬ、方向反對に作る子供なきは、實にあいまいなもので「之れでいゝの？ちがつてる？いない？」と尋ねるまべしやんこになつてしまふ、しつかりして居る子供になるこ明瞭に「ちがつて居ない」と答ふ、何の子供にもこんな自信があつて欲しい。

(四)態度。最初の言葉をかけた時「え、」と笑みを浮べて頷つくのもかなりあるが、未だ、社會性がないと云はうか氣が小さいと云はうか、怖えた小鳥の様にだまつてじろく見る子供が多い、こゝ云ふのに限つて一寸まごつくま直ぐにめそ

めそ泣き出してしまふ、是等は餘程母さんの責任のある處で、おそらく温室育てにした結果であらう、もつゝ明るくのびのびとあり度いものである。悲しいかな自分は過去に検査の経験も幼児教育の経験もなく、比較對照するものがないので、之位に止む。

四肢の運動検査

齋 藤 興 助

本年四月入學せしむべき兒童の檢定を行つたので、其の感想を書くやうにこの御話であるから私の感じたまゝを述べさせて頂く事にする。

入學兒童に對する素質の検査は最近多くの小學校で行ふて居る。これは學級編成を行ふ材料にする場合が多いのであるが、當附屬小學校で行ふ檢定は、それとも多少趣きを異にして居る。即ち精神活動及び筋肉活動が學齡兒童として完全に發育して居るか否か、又、義務教育の研究兒童として適して居るか否か、將又お茶の水プランを實施して行く兒童として適して居るか否か等々である。これ等の點に就いて、幾人かの試験官が各々分擔された部分々々から見て行くのであるから、必ずしもこりこりな兒童のみを採用し、合格せしむるものではない。然も分擔された各部分からながめるのであるから檢定委員の目に映するものも、それ々々違ふと思ふ。私の擔當したフイジカルテストに就いて述べるならば大體、五つの見方から論じて行きたい。

其の一は、外見上、身體各部が均齊の發育をまけて居るか否かと言ふ點で、これは兩親及び其のいづれかに缺陷がある

こ自然兒童に影響する場合も、兩靨に缺陷がなくとも後天的に來る場合がある。例へば兒童の身體發育は非常に旺盛なものであるのに、幼兒期に病氣をした兒童にあつては一見して顔色が悪いとか筋肉の發育がよくない事になる。従つてやせて居るこ虚弱な感じがする。この點に引かゝつた兒童も相當見受けられた。

其の二は、兒童の運動量と活動性を検査した。これは約三間程兒童を離して置いて、紅白の鞵を十箇壁間に投げさせ、其の後で、赤い鞵を五個、白い鞵を五個早く拾はせ、この間、兒童の運動状態を見た。この仕事は一般に男兒は女よりも運動量はあり機敏ではあるが、粗暴な所がある。女兒はこれに反し運動量も少く、敏速と言ふ點が缺けて居るが、落著きはらつて居る。身體のいづれかに缺陷のある兒童は運動量も少く、機敏と言ふ事がいちじるしく缺けて居る上に落著の度を通り越して、牛の動くが如く、更に、動作の切目が確然として居ない。斯くの如き兒童は私の行つたテストの割合に少なかつた。

其の三は關節に缺陷があるが否かを調査した。これは教師が模範を示して幼兒に行はしめ、その故障を見たのである。例へば上肢を左右にあげ、關節を自由に動させたり、指を一本づゝ曲げさせたり、伸させたりさせたのである。これに就いての故障兒童は殆んど皆無言つてよかつた。

其の四は、身體のバランスがされるか否かを調査した。これには右足、或は左足だけで三間程の距離を往復させて、其の運動状態を観察したのである。兒童はこの距離を正しく片足で往復し得る。本來このバランスがされるか否かを檢するには平均臺上を歩ませて見るのが一番よいのであるが、幼兒の中に平均のきれないものがあるこ落ちる。落ちるやうな幼兒は轉ぶ。従つて怪我をする事になるので、本年に平均臺上を渡らせる事はやめさせ、こうした片足で飛びながら一定の距離を往復させる事にしたのである。幼兒の中には身體のバランスがきれないものが割合に多いこれは平素運動をよく行

つて居ないからであらう。

其の五は、精神活動ミ筋肉活動ミよく調和がされて居るか否かミ言ふ事を見た。これは其の二の運動を行はしめる場合、紅白の鞠を紅又は白ミ教師の方から指示して見たり、其の四の運動の時左の片足で飛んで行けミ命じたり、右の片足で飛べミ命じたりしたのである。紅白や左右が直覺的に頭に浮ぶ幼児は、この調査に合格するわけで、然らざるものはまつたくかまわずに、投げたり、飛んだりするのである。この點は概して無頓著であるのに驚かされた。

以上の如き方法によつてフィジカルテストを行つたのであるが、これミ連關して考へなければならぬ事は、醫師の身體検査であるが、この點は醫學の方面から論ずるのであるから言ふ事をやめて置かう。然し、附屬小學校の如き所では身體の弱なものなるべく入學をさげさせて居る。これは學校の性質上止むを得ない。そこでフィジカルテストの後、醫師の診察表を見て、まづさしつかへないものから考へて行つたのである。

入學檢定の所感

堀 七 藏

本年の入學志望者は昨年よりも多少多かつた。昨年は第一部女兒が四百三十三人であつたが、今年には四百五十一人であつた。また昨年第二部女兒が三百三十四人であつたのが、本年は二百九十人であつた。尚ほ第二部男兒は昨年九十人であつたのが、本年は八十四人であつた。この外に附屬幼稚園より抽籤も檢定もなく第一部に入學する女兒が二十二(附屬

幼稚園第一部保育修了者あり、また無抽籤で検定を受けるもの男兒四十三人(附屬幼稚園第一部第二部の男兒)女兒十五人(附屬幼稚園第二部の女兒)であつた。

そこで第一部女兒では抽籤の結果第一番より第七十番までを検定候補者き定めたのであるが抽籤缺席者のため検定實数は六十七人になつたのである。また第二部男兒では抽籤により第一番より第三十番までを検定候補者きなり、更に附屬幼稚園よりの無抽籤検定候補者を合し、検定實数は六十三人になつた。そして第二部女兒では抽籤により第一番より第三十番までを検定候補者きなし、更に附屬幼稚園よりの無抽籤にて検定を受けるものを加へて検定實数は三十四人になつたのである。

かくて第一部女兒に於ては検定の結果六十七人中より二十六人を入學者き決定し、第二部女兒では三十四人中より十二人を入學者き決定し、男兒は六十三人中より十二人を入學者き決定したのである。

二

私は専ら総合的に検定したのであるが、その検定の材料としては刷毛、櫛、鏡、ナイフ、松の葉、椿の葉、山登りの人形、ペンシペン軸等につき、その名稱を尋ね「何をするものか」「どうしてそんなこみが分るか」「こいふやうに尋ねて兒童の判斷を行はしめ、その間に兒童の精神發達を考察した。

殊に「山登りの人形」について「何をしてゐるこころか」、「どうして分るか」を尋ねたのであるが、山へ登る人き答へるものは相當多かつたのである。しかし全く見當はずれのこみを答へるものがある。

これは親よりの急な入れ智恵のためであるこみが明白である。また幼稚園で器械的なテストの練習をしたものではないかき推定せられるものも少数はあつたやうである。兒童の精神發達を檢定するこみは大人よりの注入した知識の分量を調

査するものでないこゝを保護者でも保母でも十分考へねばならぬ。幼児を保育して幼児を急速に物知りこゝなすのではなく、眞に幼児の智能が発達するやうにせねばならぬ。家庭教育に於ても亦同様でなくてはならぬ。

「どうして山に登るこゝが分るか」こゝいふ問に對して、「リックサックをかついでゐるから」こゝ答へたものには、「それがリックサックか」、「何が入つてゐるものか」、「何にするものか」こゝ尋ねたのである。これらの間に明白に答へる兒童は明白な觀念をもつてゐる兒童である。男兒にも女兒にも、この頃は中々よくリックサックを觀察してゐるものが多いのに驚いた。また「荷物をかついで杖をついでゐるから山登りだ」こゝ判定するものもあつた。しかし「それは人」、「それはおぢいさん」こゝ單に答へるだけのものも少くない。全く「知らない」こゝいふものは少かつたが「どうして分るか」の問に對しては

「どうしてでも」こゝいふものが少くない。何であるこゝ直覺的に判斷するがその理由なり證據なりを明白にいふこゝが出来ないものである。

三

更に「この繪をよく御覽なさい」こゝいつて、「この兒は何をしてゐるの？」こゝ尋ねて見ました。「この兒は」こゝ指したのは向つて左の兒で、エプロパンツをはいた兒で眞中の兒にさゝやいてゐるのである。この答には中々面白いのが多い。「遊んでゐるの」こゝいふものもあれば、「犬を引ばつてゐるの」こゝ答へるものさへある。しかし多くは「ないしよばなしをしてゐるの」、或は「はなしをしてゐるの」こゝ答へるものが多い。「どうしてないしよばなしをしてゐるこゝが分りますか」こゝ尋ねるこゝ、手眞似をなすものが



あり、手をあてゝゐるから、「耳のまごころへいつてゐるから」を答へるものが相當あります。「この兒は何してゐるか」をいつて右の兒について尋ねるを「遊んでゐるの」にだけしか答へない。この繪は大人から見るに相當子供の生活を面白く表現してゐるのであるからまごころまで子供がよく判断するかを檢したのである。

四

次に蝶の三色版を示し、「これは何ですか」を先づ尋ねました。「てふく」を答へないものはない。そこで「この蝶まごころの蝶まごころが違ひますか」を尋ねて見ました。男兒の大部分は先づ「色がちがふ」を答へたが、女兒は色のまごころを第二番目に答へるものが多い。それで女兒は先づ「翅の形がちがふ」をいふものが多いまごころは一寸奇異であります。しかし女兒では觸角（子併は凡てひげまごころ）がちがふまごころをいつたものが極く稀であるが、男兒には相當多かつたのであります。殊に細かな點まで相異點をいくつも列擧するまごころは男兒の特色であります。これは繪について男兒は一般に注意して觀察するが、女兒の方はよく観ないで答へるものがあります。一ついへば「それから」をいふのでいへるだけいさせて見るに、男兒の中には五つも六つも相異點を列擧するものがあります。餘程細かい點まで觀察するものであります。觀念を觀念にいつてその相異點をいはせるの異り、繪についての相異點であるから容易なのであります。

觀察のまごころをばらばらにすれば、「これは何してゐるまごころ」、「いく人ゐますか」、「この人は何をするまごころか」、「まごころでそれが分るか」、「これにこれにまごころがちがふか」、「どんなにちがふか」をいふやうに、いろいろに問答するまごころは家庭教育に於ても幼稚園保育に於ても至極大切なまごころであります。かくするまごころによつて幼兒の觀察力を養ふまごころが出来るし、事物の觀念が明白になり、殊に數や色彩、形體の觀念等が明白になります。數觀念は實物や繪を數へるまごころによりて發達するものであります。また教師が親がいろいろの問を出して幼兒に答へしめるまごころは幼兒の言語練習になり言語發表

の練習となり、甚だ重要な保育手段であります。「お話をして御覽」といつても、幼児にはとても出来ないものであるが、いろくの事物について觀察せしめつゝ教師の問に答へさせるやうにすれば直に言語練習となり發表の練習となるのであります。

五

本年の入學檢定に於ては一般的に幼稚園から來たものでも直接家庭から來たものでも、入學準備としてテストの練習を行つた跡の見えるものが多かつたやうであります。しかし眞の幼児の發達を檢する上に於て却つて妨害となり、却つて幼兒の眞價を發揮しないものも少くないやうに見受けられたのであります。親や保母から教はつた通りに答へて、こちらが尋ねないこゝに答へるものさへあるさいふ有様であります。しかし近時幼稚園保育を受けてゐる爲めか、檢定に出るこゝに泣くものが少くなつたのは事實であります。こゝろが今年の檢定に於て途中で小便をもらすものが女兒に數人あつたこゝも注意すべき點であり、兎角幼兒の身體方面の保育に不十分な點がありはしないかと思はれる節々もありました。是等は幼稚園保育に於ては特に注意すべき點でありませう。保育に於て知識の注入に氣をこられ、幼兒の身體を輕視するやうなこゝがあればそれは甚だよくないこゝであります。

新入園児を迎へて

目白幼稚園 和田 實

手鹽に掛けた園児も、愈々幼児の域を脱して、小學校の児童ならうまゝして居ます。保姆に探つては、うら淋しい感じのする時で、小學校の教育が、より一層自發活動を重んずる教育になつたなら、送り出す幼児にもさぞや幸福の事であらうのに、なき々餘計な心配をして見たり、一層、

小學校の先生になつて、幼稚園から來る子供を理想的に扱つて見たら？なき々、空想めいた考を起して見たりして、唯、去り行く幼児の後姿のみ見送らるゝ心地ばかりが、心の一杯を支配して居るまゝに、何さまあ氣の附かない事だせう？、後には、既に「四月からは幼稚園に行くのだ、早く四月になればよいに」を待ち焦がれて居る幼児が、小さなランドミバスケットを用意して、私も、兄さんやお姉さんの様に、毎日幼稚園に通ふのだを心待ちして居るのです。去り行くものを心持よく去らせ、來るものを心をこめ

て歓迎するのが吾等の務であつて見れば、由なき哀愁に、あたら朗かな幼児の氣分を損ふよりは、來る可きエンゼルの新なる心を取り結んで、また新なる努力の一年を試みんこゝこそ保姆の職責でも云ふのでありませう。

扱て、斯様に考へて見るに、新入園児を迎へる可き仕度は如何？、運動場庭園の手入はよきか、新園児のために用意す可き玩具は何がよいか、目新しい觀察材料は無いか、運動具の危険は無いかなき々、夫れから夫れへを考へて行くに、中々注意す可きこゝが澤山あります。況して、新入園児をして、幼稚園の楽しさを味はせようなき々考へるに、四月の保育プランは中々、生やさしいこゝでは無い様です。他年經驗を積まれて居らるゝ方は兎も角、始めて幼稚園に奉職なさる新卒業の保姆先生なきには、一寸、途方に暮れる問題も云つても過言ではなきさうです。夫れで、

婆心が動機となつて新卒業の保姆先生の爲めに、新入園児を迎ふる幼稚園の用意でも云ふ様なこゝを述べて見たいと思ひます。

一、園舎の用意

(一) 玄関、新園児の歓迎門たる玄関、即ち幼児の昇降口は古きもの不用の物なご片附けて、清々しき氣持を持たせる様にして、履物の整理、上靴の整理場所、帽子、外套なごの整理場なご手落ちなく用意するこゝが必要ですが、尙破損修理の必要な場所には、夫々手入して置くこゝです。又、雨降なごに際しては、傘台、濡れた外套なごの整理方法なご、手筈をきめてイザに云ふ時に困らぬ様準備するこゝです。

(二) 保育室、整頓と掃除を入念にして、机の配置に心を入れ、周囲の壁に適當な繪額を掛け、天井からは適宜な飾りものなごを釣り下けて、新園児の興を牽く様にし、机上にはお伽用の繪本の數々を出して置く可きでせう。

(三) 遊戯室、滑り臺、杵登り、なごの運動具で、古參の幼児が遊ぶ様を、面白く眺めさせる様にして置く可きでせ

う。無論、幼児の駆け廻はれるに都合のよい様に成る可く餘計な物品を出して置かぬこゝです。茲で、古參幼児の活躍する様を自由に見させ、或は知り合の友達と連れ立ちて新園児も遊べる様なものがあれば用意す可きでせう。

(四) 便所、殊に清潔にして置く可きです。手洗の場所も充分に用意して、適當な所には必要な石鹼や消毒藥の二三も用意す可きです。

二、庭園と運動場

(一) 花壇、手入をしてきれいにして置くこゝ、出来るなら時機の花を適當に植え、次の時季の種子も少しは蒔いて置くこゝ。

(二) 草と木、庭園内に草と木のあるのは當然であり、又必要です。大きい木には適當な手入をして藤棚、築山、なごも修理して置くこゝ、適當な所に雜草を生やして置くこゝも必要です。雜草には幼児の遊戯材料たるものが澤山あります。

(三) 運動具、園内には運動具があるでせう。手入と検査を充分にして危険のない様に注意して置かねばなりま

せん。そして、新園児に自由に使用さす可きものこ、多少制限を要するものこを區別して注意する心構へをして置かねばなりません。

(四) 砂場、砂場の砂を新にして用具も新に且豊富に備へて置く可きです。無論、砂場には雨水の流れ込まぬ様に手入を充分にして、危険物や不潔なものゝ無い様に

(五) 動物舎、小鳥小屋なごも、きれいに手入して、兎の小屋も心持よく眺められる様に、

(六) 運動場、駆け廻はるゝ適當な廣場は硝子や、瀬戸物の破片なごの落ちて居ない様に、能く掃除して、置くこごです。

三、玩具と材料

(一) 球、ゴム球の大きいのを數多く置くこご、大きさは徑五六寸のものが適當です。

(二) 人形、手頃の人形を出して置いて球を好まぬ子供に貸す様に用意するこごです。

(三) 繪本、自由に見らるゝ様に出して置くこごです。漫畫の上品なものなごも、交つて出て居るこごが必要でせ

う。

(四) 電車、自動車、の様なセンマイ仕掛のものを數種出して置いて色々々々實驗して遊べる様にして置く可きです。尤も之れは子供自身が自分でするのではなくて附添つて來た人に爲て見せて貰ふ種類のものゝ差支ないので、

(五) 實驗的玩具、其他、適宜な實驗的玩具を出して置いて色々々々實驗して居る間に時の經つのを忘れる様にす可きです。

(六) 手工材料、折紙、豆ミヒゴ、厚紙ミ鉄、糸ミ針、糊、なご適當に用意して、請求する子供に與へられる様用意するこご。

(七) 圖畫材料、圖畫用紙ミクレオン、ミを用意して請求する子供に自由に與へるこごの出来る様に、また、紙の外に、黒板を修理して置いて、白墨を充分に出して置いて自由に板書するこごも出来る様にして置かねばなりません。

以上物的準備が充分に出來たらば、次には是等の設備を用ゐて、如何に新入園児を保育す可きかです。

四、新園児歓迎

保母は幼稚園の始業前に出勤して、幼児の父兄と共に來るのを玄關に於て、先づ歓迎す可きです。多くは幼稚園に來るのを楽しんで來るに相違ありませんが、夫れにしても、イザ幼稚園の玄關なるこ、何もなく不安に襲はれ易いのが、幼児の心理状態でせう。其不安を成る可く早く取り去つてやるこが、保育の入門で、幼児の心を得る第一歩であります。

五、古參幼兒の誘導的活躍

新園兒を歓迎する方法の一つとして、最も必要にして且有效なるは古參幼兒の活躍です。古參幼兒が兄さん振り、姉さん振りを發揮して、新園兒を引き廻はすこは大に新園兒を悦ばせると共に其をして、早く幼兒の社會が同化し得るものであります。先生は豫め古參幼兒を諭して置いて、此名譽職を努めさせるこが肝要であります。

六、新園兒歓迎會の催し

新園兒の大凡、揃つた所で、新園兒の歓迎會(實は新園兒の入園式)を舉行す可きです。そこで、一寸御斷りして置きたいこは、吾人は新園兒の入園式をなぜ歓迎會と云

つて入園式と云はないか云ふこです。生真面目な人は入園式もしないで歓迎會は受取れぬと云ふでせう。併し、考へても御覽なさい。全生活を擧げて、遊戯三昧に沈ける可き幼兒をつかまへて、嚴肅な儀式を行ふと云ふこが、無理か無理でないかを。近來、各所の幼稚園で、此種の儀式を鹿爪らしく行つて居る所の多いを見て、吾人は私かに怪んで居るものです。否、之を行つて居る人の氣が知れないのである。故に、吾人は之を儀式としないで、却つて、之を歓迎會とするのである。扱て、歓迎會は如何なるプログラムで進む可きか、其計劃には種々な案もあらう。併し、内容の大體は先生のお話、古參幼兒の唱歌、遊戯、談話、活動寫眞の映畫等である。尙、歓迎會のあとでお歸りの時には古參幼兒の製作物をお土産として新園兒に持たして歸す可きであります。此歓迎會は出來るならば一週間位續くこが必要であります。

七、新園兒の最初の躰方

歓迎會で有頂天になつて居る中に、早くも新園兒に必要な躰方をして仕舞はなければなりません。園兒相互の間に

禮節を守る可きこと、玩具類を遊ぶに作法あること、運動具を使用するに法度あること、便所へ行く時の作法、水や湯を呑みたいときの手續きなど、心得として耳から入れる可き性質のものではなくて、實行により仕付けられ、作法として習慣づけられる可き性質のものでなければならぬ。何れも、幼児の悦んで居る中に、何時の間にか仕付け可きもので、之を仕付ける爲めに、幼児を束縛し、壓制し、苦しめなす可きものではありません。例外は無論ありますが。

八、早く子供を知れよ

第一に子供の名前を早く知らねばならぬ。子供の名前を早く覚えられない様なことでは、保姆としての心掛に於て、既に、缺くる所ありと云はねばなりません。次には、善き子供と悪き子供、優秀な成績を現はす可き子供と、劣等な成績を現はす可き子供とを、早く見別けることです。此見別を早くつけて、先づ、悪くなりさうな子供を警戒して、急所を抑へることを忘れてはなりません。之を忘れて、うっかりして居る中に、不逞な行動を現はして、氣の弱い子供をいぢめたり、善良な子供をおびやかしたり、

或は、悪い方面に誘惑したりする様になつてから、驚いたりなきしては、之を矯正するのに、非常な骨折をせねばなりません。

九、幼稚園が餘り好かれぬ子供の處置

早く子供を見別けることに因つて、幼稚園が餘り好きになれさうもない子供、即ち、幼稚園に来ることを好まぬ様な子供を發見したら、之を如何にして普通の子供の様に、幼稚園を好きにさせることが出来るかを研究して、色々な方を講ずる必要があります。先づ第一に先生は幼児に「中良し」になつて、其子供の特に興味ある方面に、適當な遊戯を探してやり、歸り掛には、明朝の登園を約束して返し、朝は玄關口での歡迎に、殊に、意を用ゆる様にしなればなりません。四月の始めには多くの新入園児のあつたものが、一人減り、二人減りして、だん／＼來なくなる様な子供の出て來るのは、夫れだけ幼稚園の側に、何か足らぬところがあるか、保姆の腕前に不足があるか、然もなくば其子供が特別な我儘な子供であるかの何れかであると思はねばなりません。

十、父兄に安心させること

何物にも代へ難き子寶を奮發して、幼稚園に入れたので
すから、幼稚園で、いぢめられはしないか、泣いては居な
いだらうか、鼻を垂らしては居ないか、おしつこを早く知
らせることが出来たらうか、なご、色々な心配をして居
るのが、親心でせう。中には、自分の子供が先生に何れだ
け大事にされるだらうか、成る可く他の子供よりも、餘計
に先生のお目に留まつて、特別の仕合せな取扱を得たいも
のだなご、蟲のよいこを考へて居る親御もないこは云
へません。或は此反對に、自分の子供が冷遇される様なこ
さが、在つたら承知しないぞ等々猜疑な眼で見居るもの
も、無いこは云はれません。此間に處して、先生は公平無
私に、尊き使命を果して、行くこを、父兄に見せねばな
りません。保姆は機會を見付けては、父兄と立話を、度々
して、其態度を宣明して置く可きです、即ち此頃の流行語
の「聲明」云ふこを、適當にすることです。一方に適當
に聲明すること共に、一方には保姆の活動に抜け目の無い様
子を見せて置けば、父兄は先生の用意周到なのに安心し

て、其大事な子供を托することになります。

以上申述べた様な風に、學年始めの仕事が進んで行け
ばそこで、保姆は、徐々に、保育計劃を實行して、成績を
擧げることが出来るでせう。

お知らせ

昨年十月、名古屋市に開かれた第五回全國幼稚園
關係者大會の「記録」が出来ました。御入用の方は
至急左記宛御申込下さい。(賞費、送料共に金八拾
五錢)

名古屋市中區南伊勢町二丁目

市立第二幼稚園内

名古屋市保育會

子供の遊び場

東京市保健局公園課 末 田 ま す

今更子供達の遊び場に就いて申し上げるのも、事新しい
ことでもありませんが、又それ大普遍的な子供の遊び場は、
一般の方々の必要にせまられて居ると思ひます。

ご申しますのは、成人と言はず、青年と言はず、誰もが
一日の中必ず一定の時間の休養は、保健上缺くことの出来
ないことであります。まして日々心身共に成長發達するこ

この旺んにして、鳥や蛙の如く飛び或は鶉の如く跳ね廻る
子供達には、遊びは生命であり、且唯一の興味でありま
す。地方の子供達には、自由に自然に接觸する遊び場が至
る處に恵まれて居りますが、都會生活を營む者には、遊び
場までもなく、仕方なく街路で遊ぶ爲に、屢々自動車に轢
れたり、車に跳ね飛ばされたりして、負傷又は生命さへ失
ふものもあります。かゝる場合に於いて、法律上から六歳
未滿の者は保護者の責任であります。

されば社會の複雑化するにつれ、保健上又は障壁防禦の
見地からして、さうしても遊び場の設備が必要でありま
す。例へば、工場に勤める者の子供等の爲には、其附近の
一定場所に、彼達を遊ばせる處ミ指導者の必要を痛切に
感じさせられて居ります。

この遊び場の盛んになつた動機は、今より五十年前ボス
トン市に衛生協會が設立する様になつた砂場に初るので
あります。其中では、幼稚園の保姆が指導員の位置で、警
官が監督して居りました。やがて全米國に大ムーブメント
が起り、三十年前に子供の遊園協會が設立されるに至つた
のであります。

さてこれから東京市の子供の遊び場に就いて皆様方に
御紹介申上げ度いのであります。

市の公園數は八十九ヶ所ありますが、之を三ヶ所、即ち

日比谷(南部)安田(東部)上野(北部)に分け、それ(く)へドクオータを置いて管理經營の任に當つて居ります。日比谷の部分は、日比谷公園約六萬坪を中心に、芝公園十四萬坪、濱町公園一萬三千坪、井之頭公園七萬二千坪、其他は



(日比谷公園自然枯木利用登り木)

千鳥ヶ淵麴町等であります。

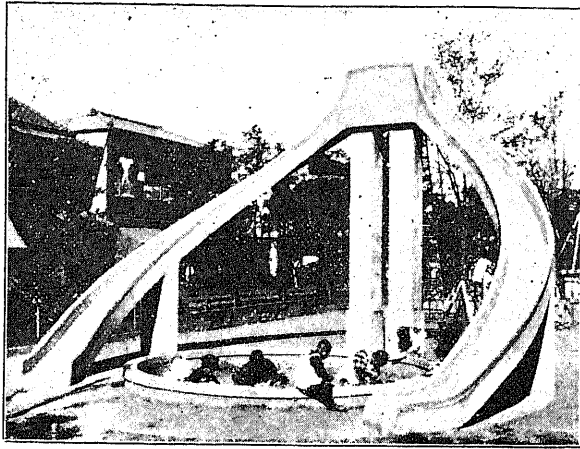
東部は安田庭園を中心に、錦糸一萬七千餘坪、猿江一萬坪、越中島五千坪、清澄庭園一萬餘坪、小公園として、菊川、緑町、中和、八名川、業平、隅田五萬六千餘坪、清澄、川名、颯穀、横川、江東、永倉、元加賀、森下、臨海、東陽、扇橋等であります。

北部は上野公園の十八萬五千餘坪を中心として、練塀、練成、黒門、入谷、神田、大塚、江戸川、今戸、湯島、下谷、待乳山、飛鳥山、西小川、錦華、淡路、元町、東盛、御徒町、山伏、石濱、千束、西町、小島、富士、田原、金龍、松葉、精華、玉姫等に分割せられて居ります。而して學校附屬の公園は、最小限度の面積約六百五十坪より最大一千三百坪位であります。

學校附屬の小公園、南櫻、櫻田、上六坂本、京橋、月島第一、二、鐵砲州、越前堀、十思、久松、常盤、箱崎、築地、數寄屋橋及び、お台場や、御下賜の芝離宮竝に虎の門、山王、乃木神社、愛宕山、區役所移管の須賀神社、清水谷、

斯く數多くあります公園の中、既設公園は三十五ヶ所ありまして、之は震災前に設立せられたもので、其他五十四ヶ所は震災後復興公園として、最近昭和六年度迄に完成されたものであります。是等市の既設、復興の各公園の全部に各々子供の遊び場が設けてあります。共同遊戯場には廣

場があり、個人遊戯場には個性を充分に發達させる様に、年齢に應じて運動器具が備へつてあります、遊び場の面積は大抵復興公園即ち小公園は六百五十坪より一千三百



(園 公 町 緑)

人つゝの児童指導員であります。然しながらこの大東京の八十九ヶ所に唯三人の児童指導員と、二十人位の巡視員ではとても行き届きませんが、お互ひに出来るだけ遺漏のない様に務めて居ります。

子供の遊場の機能

例へば日比谷公園の遊び場等はやゝ設備も完備して、面積なごも他の公園よりも廣く取つてありますので、随つて多數の子供の娯樂場であり、慰安場であります。一ヶ年の統計に依りますれば、平常の日でも一日平均七百八十人、日曜日には二倍以上位入場し、季節の好い五月或は十月頃には、三倍以上にも達するのであります。子供達が一日の中三、四時間位遊び場で光線に浴し乍ら喜々として自由には共同して遊ぶことは、衛生上、體育上肝要なことは勿論、徳育を知らず識らずの中に自覺するのであります。

最近最寄の保護者より聞きましたのですが、毎日公園によこす様になつて、子供の體重はふへるし、皮膚は丈夫になつて風邪もひかないし、随つて食欲も多くなり、色は眞

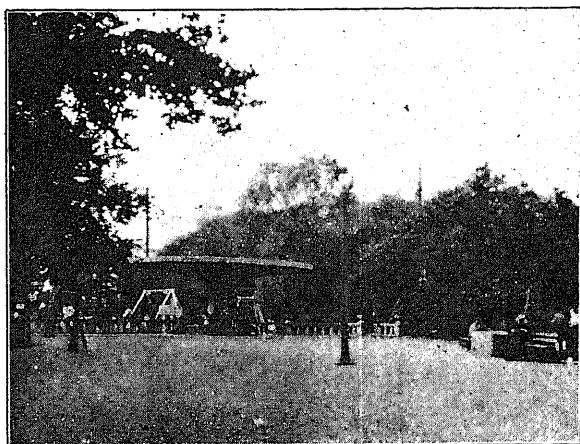
餘坪であります。

之を管理指導します者は、巡視員と南、北、東各部に一

黒になつたこ、大變喜んで居られます。

管理及び指導

日比谷の遊び場は、普通朝九時に開き午後四時に閉めま



(園 公 門 の 虎)

す。然し四季によりまして、又日足の長短につれて幾等か時間を變更します。遊び場の周囲には垣根を以つて他と境

し子供が心安らかに楽しむ事の出来る様に保護して居ります。殊に本園では指導員の出張の場合には監督者が代つて指導します。

指導方法は午前と午後之二組に分けて、午前は學校へ行かない近所の幼児を二人の保姆が此處で、戸外の幼児遊園の様にして遊ばせて居りますし、午後は小學校に通ふ子供を中心にして遊んで居ります。殊に此處では毎水曜日午後三時から四時迄クラブを設けて子供相互の社交や、指導員と子供との接觸する機關をいたして居りますが、此日は子供達の一番愉快な娛樂日となつて居ります。この安全地帯で、十歳以上と十歳以下との二組に分けて童話(殊に自然の物)遊戯、人形芝居等をして遊ばせます。此日ばかりは各部の指導員三人が寄つて懸命に指導して居ります。四季の變化はそれごとく子供達の遊び方を變へるのでありますから、なかく興味あるのが出來ます。例へば冬は風揚、羽根つき、繩飛び、秋は競走的遊戯、夏は水及び砂遊び、春はボールゲーム或は感覺遊戯等種々雑多の遊び方をして居ります。此頃一番目立つものは青竹を二本互ひ違ひに

くゝつて肩にかけて兵士の眞似をし、又或る子供は赤十字の旗を立て、煙草の空箱を利用して千代紙を張付け、其上に十字を書き現し、衛生隊の眞似をして居ります。皆眞面目になつて遊んで居ります有様を眺めては、世相の反映か、
こ實に感心して見て居ります。

其他市の年中行事として一般の子供の爲めに催しものをします。

一月 凧揚、羽根つき會

二月 健國祭(凧揚會)

三月 お雛祭

四月 さくら祭、植樹祭

五月 鯉のぼり

七月 七夕祭

十月 菊祭、子供會

十二月 クリスマス

一ケ年を通して斯様に忙殺されて居りますが、加ふるにお土産物なども用意して、一般の方々のお喜びを添へるの
であります。

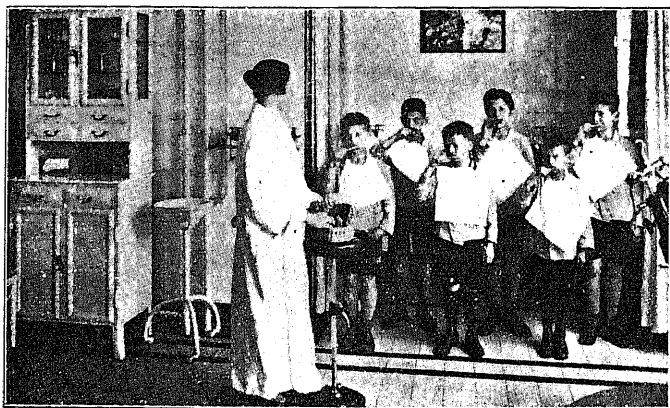
理想的遊び場

終りに私の遊び場に對する所感として述べてみます。例へば運動器具の設備がなくとも、廣い共同遊戯場をボー
ル一個があれば完全な遊び場であります。然しよく子供を
理解する人即ち人格者、今一つ慾を申せば、遊戯をよく知
つて居る人こそ望しいことあります。本市もせめて五ヶ
所に一人づゝの指導員を置く様に切望してやまないの
あります。

市立齒の治療所・特殊繪畫學校其他

—— 在ウイン市 ——

宇 佐 美 敬



教な法用使のシラブ齒が師醫てに所療治)
(すまりあて所る居てへ

兒童預り所に隣接する市立の齒の治療所を參觀いたしました、新築の誠にきれいな建物であります。小學校の生徒が、午後來て治療を受けるのでありますが、勿論無料であります、貧兒にも無料でセルロイド製の齒ブラシを給與するさいふこぎであります、此處では、三人の女醫が、忙がしく次から次ぎ兒童に治療を施して居りました。幼稚園兒ミ十八歳以上の者は取扱はぬさいふ事でありました、幼稚園時代にも特別の手入が必要ではあるまいか、さたづねましたら、齒の交代期を意味するならんが、それはむしろ小學の初めになるさいいつて居りました、(學齡は日本同様滿六歳からです)。

當市の小學校は年に二回全生徒をそれらの區の治療所に連れゆき治療を受けさす義務があるさいふ事であり

ます、

特殊繪畫學校

ウインにも繪の天才教育を施す特殊學校のあるこゝはかねて紹介されて居りましたのでミスエイローウィッチの案内をうけて觀にまゐりました、同嬢はロンドンの女子師範大學附屬幼稚園を同日に參觀して知り合ひになり、その時、ウインに來たら是非知らせよ、必ず案内の勞をみるから親切に住所書を送られたので、先きに手紙を出しておいたところ、ウインに著いた翌日早速公使館へ訪ねてくれ、同地滞在中、案内、その他種々の便を計つてくれた親切な婦人であります。當時夏期休日中で授業の參觀をなしえなかつた事は遺憾でありました。しかし、事務員が居つて叮嚀に案内し、また説明をしてくれました。

此學校は五歳から十五歳までの男女兒が、一週二回午後二時間宛此處に來て學ぶ、こゝいふ事で、現在生徒が七十名あるので毎日二十人位づゝ來て學ぶ、こゝいふこゝであります。

五歳兒の水彩畫を見ますと、思ふまゝに、好むまゝにただ色を楽しんでぬりつぶしてありますが、其の色彩にはたしかに非凡な天分がうかがはれます。かやうな幼年兒から青年に至るまで、畫くのに最初から何等の制限を與へませぬ、鉛筆、クレオン、ブラッシ、其何れをみるも、又、その使用法等も絶対の自由であります。時には學校に來ても畫きたくなければ蓄音機を自分でかけて聞いてゐる、それで一日の課業時間を終始するなごの事もあるこゝいふ事があります。私には今も忘れられない二枚の繪があります。その一つは十五歳になる或貧しい男兒が、貧しい人の引越しの光景を見て其印象を畫いたものであります。二尺に六尺位の横長いもので墨繪でありましたが、兩親、老人、子供三人が皆大きい包を脊に負つて歩いてゆく所でありました。誠に眞に迫つて大したものであります。も一つは十歳の男兒の畫いたもので、大きい川岸に澤山の家が並び、其川には傳馬船、蒸汽船が走つて居る所でありましたが、それが青と黄の繪具だけで畫いてあるのです、この小兒は家が貧しくて繪の具を買ふ事が出来ないのだと説明

されましたが、その製作たるや實に驚くべきものでありません。貧した生活に終始したミレーの幼時はこんなではなかつたかしら、なき想像いたしまして、此天才兒の上に心から神の祝福を祈つた事がありました。此他澤山の生徒の製作が壁にかゝつて居りましたが、何れも存分に畫かれて居ります點は他の學校で見られない所でありました。生徒の繪が澤山印刷されて或は畫帖になつて居り或は一枚刷になつて居ります。先きにアメリカの參觀記の中に記して置きましたが各國の學校、或は幼稚園に、これ等の一枚刷の畫がかけてあるのを屢々見ました。私もそれ等數種を求めて歸りました。

此學校は繪畫の他に粘土製作、木工、建築の研究科もありまして餘り廣からぬ三室に、毎日二、三十人の生徒が、その好む所に従つて製作慾を満足させて居るわけでありますが、日本にも、所謂職業教育としての以外に、此種の天才教育機關があつたらよいであらうと思つた事もあります。

市立幼稚園の一

市立の幼稚園は概ね貧困兒を預ります、兒童預り所と同様、其建物も中々立派であります、ここに掃除の行き届いた、また設備も整つたものであります。百五六十名の幼兒が居りまして一組三十六人の限度を越える事は許されぬ事になつて居るさいふ事であります。朝の七時から午後六時まで預ります。

保育室は南受けの日當りのよい部屋で、その窓の下に花壇があります、各室にはモン氏の教具の他に、種々の玩具が戸棚に納めてあります、その他の室の一隅に(各室とも)諸道具の整つた人形のお家があります、立派な人形の乳母車、可愛い椅子、テーブル、寢臺があつて幾つかの人形があります、自分の幼稚園にもこんな乳母車があつたらさぞ幼兒が悦ぶだらうと思つた事ですが、それは、英國で、ヨーク公の姫宮様のナーセリーで拜見したものと同一の者でありました。其他食器戸棚があつて、其處には大小の

皿ミカップが幼児の數だけ整然ミ納めてあります。其器物が各室、子供らしい色わけになつて居ります。他の各兒のタオル、齒ブラシ、合嗽のカップのはいつてゐる戸棚があります。實に整然たるものであります。幼兒の持ち物は全部可愛い、花鳥、玩具の繪印でわけてあります。

此種の幼稚園が市内に澤山ありまして、皆市からお晝もお八つも配給して居ります。幼兒は朝のバンドだけ持つて幼稚園に出てまゐりますが、バンドリーがありまして此處でコ、アをこしらへます。食事は中央料理場から運ばれます。私の參觀いたしました日のお晝は、バン一つ、ホウレン草の摺つた濃いスープ、ジャミのついたおいしそうなお菓子一個ミコ、ア一杯でしたが一食にも十分でありませう。中食の後二時間午睡をさせます。藤製の底の斜面になつた小さい寢臺が遊戯室の一方に澤山積み重ねてありました。幼兒は打見たところ顔色が悪く、やせて榮養不良兒らしく見うけられました。建物、その他の設備ミ如何にも不釣合に感じた事であります。お金の出し得るものは一週ニシルから三シル收めるさいふ事ではありますが出しえな

いものは無代であります。

この種の幼稚園は皆市の郊外に近い所謂場末にありまして、其附近には市營住宅のビルデングが澤山建つて居ります。其各ビルデングには大たい一つの托兒所があります。市營住宅は許可證を持たなければ參觀は許されないのでありますが、ミスエイローウィッチは自身保母である關係からそれ等の一つの附屬幼稚園に案内して貰ふ事が出来ました。

市營住宅附屬托兒所

市營住宅大ビルディングの一部にありまして、別に入口があります。階下教室をこれにあてゝあります。實にきれいで、其處を訪ねました時は、丁度お晝時で、幼兒の殆ど全部は食事をしに各自の家に歸つて仕舞つて、極めて少數だけ残つて食事して居りました。食物は、前の幼稚園と同じ程度の者であります。

主任の保母は、ぎつしりとした一見識あるらしい中老の

婦人であります。數日前入園したさいふ、満二歳の幼児がおみなしく、だまつて食事をして居りましたその先生はぢつとみながめて居られましたが、たまらなくなつたのでせう、抱きあげて頼ずりをする、その美しい光景を見て、かれこれ半年以上相見ぬ自分の國の誰彼の面かけが浮んで、なつかしさに堪へずそつと眼頭をぬぐつた事でありました。此建物内の一個人の住宅を見せて貰えぬものかこ願つたところが、その婦人は悦んで自分に住宅を見せてくれました。丁度幼稚園の階上に當つてゐて、居間、子供の寢室、夫婦の寢室、他にお勝手と四室あつて、お勝手の設備なき完全したものであります。居間には中々立派な椅子、テーブルが置かれてあつて、市營住宅に住む人の住居とは思はれない位であります。家具なしで一ヶ月二十六シル、日本金約八圓の家賃であります。

住宅附屬幼稚園は幼児數大てい百人位、一室二十五人をいれるといつて居りました。

ウインは先きに記しましたやうに貧民に對する社會施設殊に兒童保護に關しては行き届いたものがあります、市

營住宅の如きも、數百家族の住み得る大ビルディングがウイン街を環狀に走る電車の最外輪に添ふて濠山建つて居ります、許可證を得て一日その住宅を見學致しましたが中によき設備を持つて居ります、その他に公設風呂場がありますが、これがまた實に大した設備でありまして、中央に公衆水泳場があり、右側の方に婦人左側に男子の浴場があります。私はその婦人の方の參觀を許され一人ではいつて見ましたが實に驚くべき設備であります、一々此處に記す事を止めますが、高山の光線風呂さいふのがあります、青いやうな紫のやうな光線の中々大きい浴槽があつて、其處にはいつて居るのですが、何だか不氣味な怖しいものでした、一等、二等と等級がありまして半時間、或は四十五分で一シル半（四十五錢）或は二シル支拂つてはいります、更にターキッシュバス所謂トルコ風呂を見ましたがこれはまた世にも大したものであります。

幼兒の病氣の見分け方

醫學博士 青 木 醇 一

學齡前の幼兒は未だ身體の抵抗力が十分でない、殊に呼吸器や消化器官が弱い、随つて學齡兒童に比して呼吸器のカタルや消化不良症なきが遙かに多い、それに小兒に特有な種々な傳染病は離乳後から學齡前までが最も感じ易い時期である。斯様に幼兒は病氣に冒され易いからその保育に當つては特に健康に注意し成る可く病氣に冒されないやうに努めることが最も肝要であるが、萬一病に冒された時は一刻も早く之を見出し適切な處置をさるやうにしな

ければならぬ。しかしそれには幼兒の健否の見分け方を知らなければならぬ。又病の輕重を正しく判斷し得る丈の鋭い觀察眼がなければならぬ。人の健否の見分け方又は病の輕重の判斷は決して醫師にのみ必要な事柄ではない、誰にでも同じやうに必要な知識でもあり又大切な事柄でもある。勿論病氣の的確な診斷には特別な醫學上の知識と技能

が要るが、單に幼兒の健否を察し又は病の輕重大體の判斷には決して専門の知識や特殊の技能を要するものではない、極めて簡單に殆んゞ常識的に之を判斷する事が出来るのである。以下その見分け方に就て特に注意すべき二、三の點を擧げて見やう。

幼兒の顔貌。幼兒の健否を見分けるには第一にその顔貌に細心の注意を拂ふことが大切である。喜怒愛樂の情がよく人の顔に現はれると同様に人の健否や病の輕重が屢々その顔貌に現れる。殊に大人と異つて極めて正直な幼兒では僅かの身體上の故障も直ちに顔に表はれることが多い。例へばさか痛みのある時なき直ちに顔に現はれることは誰でも知つてゐる。幼兒の顔貌で最も注意すべき點は眼である。大人のやうに口で明らかに病狀を語るこゝの出来ない幼兒もその眼は口よりも遙かに雄辯に身體上の故障

や病の輕重を示すこゝが決して少くない。健康な幼児の眼はいつも美しく輝いてゐる、眼の輝きに僅かでも曇りを生じたなら健康上に障礙があるものゝ考へなければならぬ、病が重い程又その性質が悪い程幼児の眼は輝きを失つてくる、例へば腦膜炎、腸チフス、赤痢、疫痢又は重い消化不良症なきになるゝ幼児の眼はドンヨリと曇つてくる、専門家ならば此の眼の色丈からほゞその病氣が診斷されるこゝさへある。

皮膚。顔の表情と共に最も人の眼につき易いのは顔色である、顔貌と共に幼児の顔色を讀むこゝが大切である。顔色の悪いとき、先づ健康上の障礙が考へられる、日常の生活状態が非衛生であるやうな場合、例へば日光に十分浴さないとき、食物が特に不適當で榮養不良な時なき顔色は蒼くなる、潜伏性の結核や寄生蟲なきのために顔色の蒼白なきこゝもある、その他胃腸障礙で血色の悪くなるこゝも少くない。顔色が平素と異つて特に紅いこゝがある。これは多くは急に發熱した時に見る一つの現象である。直ぐ體温を測つて見る必要がある。

皮膚に就ては單に顔色のみではない、全身の皮膚の状態に注意すべきであるが、幼児では殊に皮膚の發疹の見方が大切である。麻疹、猩紅熱、水痘、風疹なき何れも幼児には日常極めて多い病氣であつて、しかもそれゝ特有の發疹の現れる病氣であるから發疹の状態を心得ておくこゝも無益ではない。麻疹は丁度赤インキを吹きかけたさても云ひたいやうな赤い小さな發疹が頭の頂上から足の先きまで全身に現れる、猩紅熱は稍々之に似てゐるが個々の發疹が遙かに之よりも小さく皮膚面に密集してゐる、そして大體全身に出るが顔には通常見られない、風疹は麻疹の發疹と酷似してゐる、水痘は稍々赤味をもつた小さな水疱が全身所々に出来る、初めは極々小さな發疹であるが二、三日目には小豆大程になり内部に透明な液體を含むやうになる。かやうに幼児の發疹性の傳染病では各病氣によりその發疹の状態はそれゝ特有である、随つてその形、分布状態、色なきを精密に觀察するこゝに因つて誰にもほゞ病氣の推定がつく筈である。

食慾。幼児の健否の判斷にはその食慾の如何が又極めて

て大切な點である。食慾のよい小兒は先づ健康を見てよい、日常食慾の特に少い小兒は病氣でないにしても極く強壯でないことは確かである、發育盛りの幼兒はよく食べるのが生理的である、身心共に健全な幼兒ならば何を食へても美味い筈である、食物に對する好惡の甚しい幼兒は眞に健康さとは云はれない。日常食慾のよい幼兒がこの數日來食慾が少いさか又は今日に限つて著しく食慾がないさかふやうな際にはその原因を十分考へなければならぬ。又同じく病氣の際でも食慾に影響の少い時多し多い時さある、例へば咳嗽さ發熱に悩んでゐる、しかし食物はよく食べる、かやうな際は通常單純な感冒なきに因るこまが多い、従つて暫く家庭でその経過を見てよい、しかし同じ程度の咳嗽さ發熱でも全く食慾のない場合は重いものさ見て一應醫師の診察を乞ふ必要がある。胃腸障碍では一般に食慾は減るが特に幼兒の胃腸病では食慾の如何によつて容易にその輕重を察するこまが出来る。

氣分。 身體の健否は直ちに幼兒の氣分に關係してくる、幼兒が元氣で、愉快に戸外に遊んでゐるならば通常健康さ

判斷される、しかし常に似ず元氣もなく、氣分のすぐれない時はこまか身體に故障がないかさ十分注意を拂はなければならぬ。病床に臥してゐる幼兒でも同じである、比較的元氣で玩具なき弄んだり又は頻りさお話なきせびるやうなら病氣は左程重くない、反之玩具にも興味がなく又お話にも關心がないやうなら病氣は決して輕く見るこまは出来ない。

以上述べ來つたやうに幼兒の顔貌、皮膚の状態、食慾の良否又は氣分の如何なきを仔細に觀察すれば幼兒の健否、病の輕重はほと之を知るこまが出来る、しかし更に明確に又具體的に健康状態の如何を知るには體溫、脈搏及呼吸の状態を知るこまが必要である。

體溫の測り方。 人の體溫は寒暑にかはらず常に一定してゐるこまは云ふまでもない、そして健康時には腋下で測つて三十六度さ三十七度の間である。通常朝は稍々低く三十六度二、三分、午後はやゝ高く三十六度六、七分が普通である、この溫度は大人でも小兒でもほと同様であるが人によつて多少の相異は免れない、例へば健康な小兒が朝な

さ三十六度に達しないこともある、しかし三十七度を越えるのは何等か障碍のある場合である。かやうに健康時には

體溫はほん一定してゐるがある種の病氣では著しい變化を起してくる、そこで健否を判断するに體溫を測つて見る必要が屢々ある。體溫を測るには普通腋下で測るが幼少な小兒では時に股間が便利なこともある、體溫は食後や運動後には多少昇るから成る可く食前、安靜な時に測るがよい、又汗で腋下が濕れてゐるに體溫器の水銀の入つてゐる部分が濕れるので、正しい體溫まで昇らないことになるから十分汗を拭つてから體溫器を挿む必要がある。大人では體溫を測ることは容易であるが幼少な小兒では永く體溫器を挿んでおくことを厭ふから成る、可くあの小型の一分計又は二分計といふやうな短時間で測るここの出来る敏感なものを用ひるが便利である。體溫は單に熱の高さのみが必要ではない、一日中の體溫の動搖や日々の體溫の變化を見るこゝが大切である、それ故熱のある病兒の體溫を測るには少くも朝夕二回測らなければならぬ、しかも日々凡そ一定した時刻に測つて之を書きこめて置くがよい、出來

得るならば體溫表に曲線で示しておけば更によい、之に因つて熱の状態が一目瞭然と判る。

脈搏の測り方。體溫を知るこゝが必要であるに共に脈を見るこゝも大切である。脈を見るには通常手首のこゝで見る、そこでは橈骨動脈が比較的皮膚の表面に近く走つてゐるのでその搏ち方が見易いのである。脈は運動後や神經の興奮してゐる時なご特に多くなるから身心共に安靜な時に見なければならぬ、脈を見るには第一にその數を數へる、つまり一分間に幾つ打つかを見るのである。時計を見ながら丁度一分間數へてもよし又三十秒數へて之を二倍してもよい、一度で判然しなかつたなら幾度か繰り返すがよい。次に大きく強く打つか又は小さく微弱であるかなごも注意すべきであるが之には多少の熟練が要る。小兒の脈の數は大人のよりは多い、幼稚園期の幼兒では八五乃至九〇位である、尤も之は幼兒によつて可なり相異がある。脈の數は熱のある病氣ではいつも多い、そして通常熱の高さに並行する。幼兒の顔色がいつも赤い、脈を見るに數が著しく増してゐる、かやうな時たごへ體溫器が手元にな

くも脈搏數から熱のあることはほと判る。幼兒の胃腸障碍では熱が餘らない時でも特に脈の多いのが特徴である。しかして病氣の重いほど脈は多いのが通例である、それ故幼兒の胃腸障碍では脈の數でほとその輕重が判断される、重症消化不良症や疫痢なきの際には脈搏は數へきれぬ程速くなる。

呼吸。呼吸を見ることも亦體溫、脈搏に次で大切なことである。呼吸に就てはその數ミその状態ミを注意しなければならぬ。呼吸數は幼兒では二〇乃至二五位である、呼吸數を數へるには胸部又は腹部に軽く手を當てておけば呼吸毎に胸部や腹部の動くので判る、肺炎などで特に呼吸の忙しい時は近くでよく之を聞きこることも出来る。熱のある時には一般に呼吸數は多少増すが之は脈搏のやうに著しく増すやうなことはない、氣管枝カタルや肺炎なきのやうに呼吸器の病氣では呼吸數は特に多くなる、随つて是等の病氣にあつては呼吸數の多少でほとその輕重を判断するここが出来る。呼吸は數のみでなくその状態をよく見ることも肝要である、靜かで規則的で落ちついた呼吸の仕方

はよいが不規則であつたり呼吸毎に鼻翼が動いたり胸が波を打つやうに動くのは警戒しなければならぬ。疫痢や重症消化不良症なきになるミ幼兒が折々溜息のやうな深い呼吸をするが是等も一つの悪い症狀である、喉頭デフテリ―や急性喉頭カタルでは急に劇しい呼吸困難の狀を呈してくることがある、注意すべきことである。

呼吸數は脈搏及體溫ミ共に同一體溫表に記し一見して體溫、脈搏、呼吸の有様が判るやうにするがよい、之によつて幼兒の健否又は病の狀態が正しく推定されるここが少くない。

世界人形行脚記 (三)

——(世界教育大會より歸りて)——

フレールベル館社長 高 市 次 郎

ニューヨークの人形に就いてお話する前に、日本人形と西洋人形との差異、其の各々の特徴等に關し充分明確な觀念を持つて置いて頂くのが好都合かと思存しますので、左に先づ日本人形の製作工程を一通り申述べて見ませう。

先づ極めて簡単なアウトラインの原型により、鋸屑を糊で固めて抜き乾燥します。之を「生地」^{キダ}と申します。生地は色々の大きさ、色々の形を勝手に抜いて「生地屋」で賣つて居ります。安ものを「ブラ」、上ものを「泣き」^{ナキ}と申します。

ブラは泣かぬ人形で、只脚がぶら／＼してゐるのでこの稱があり、泣きは腹を押へるミビーと泣くもので、生地の時から違つて居ります。

生地の抜いた時と乾燥した時とでは約二割の收縮をなし、然も收縮率が場所により異なりますので、細い部分は殆

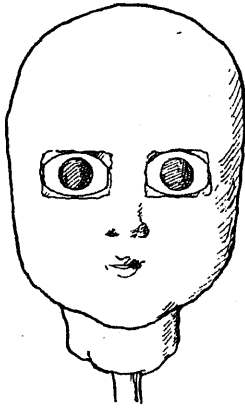
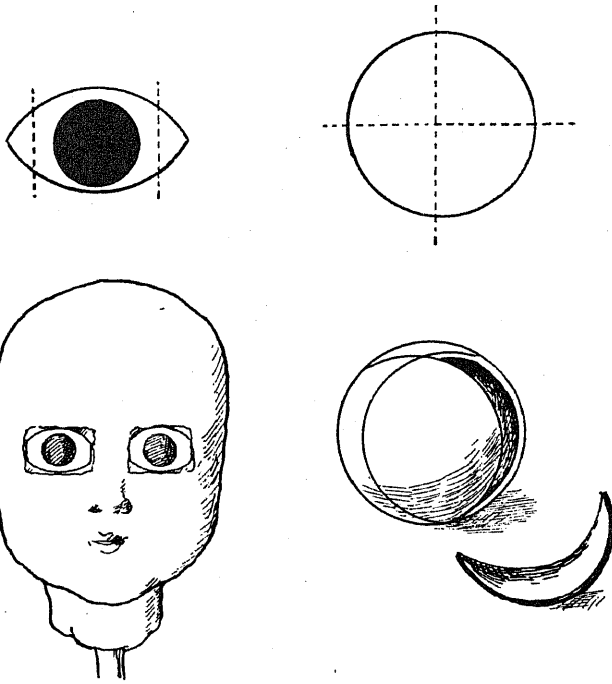
んど減茶／＼で、如何に原型が良くても生地には餘り效力を爲しません。眼の處はたゞ四角に凹んでゐる丈、口は殆んどなき、耳は絶対になく、鼻丈は少し盛り上つて居ります。因に日本人形には出来上りにも耳の無いのが普通で、所謂「泣き」の上物に附て居る丈です。耳は仕上げの時胡粉を置いて作るもので、生地には關係がないのであります。

以上は生地のお話ですが、さて次に人形屋の工程を申上げませう。先づ眼球です。眼玉は鉛を極量に加へた透明の軟質硝子—硝子の屑を壺で煮て多量に鉛を加へたものを適宜の大きさの球に吹き、それを縦に四つに取り、上下を切つた一片(插圖参照)の裏へ墨で描くのであります。「泣き」の上物には眸、光彩膜等を描きますが、普通は一面にたゞ黒く塗つた丈で、三厘乃至九厘位で出来ます。西洋人形の

眼球に上物一個壹圓五拾錢もかゝるのこは雲泥の相違で
す。かくして出来た眼玉は生地の凹みへ膠で嵌め込みま

工程を要します。地塗は荒生地をかくすのが目的で、ドロ
ドロの胡粉にドブツミ突込み、空気を含んでブツの出来ぬ

眼玉の製作方



様刷子で摩擦し再び突込み、藁束に突刺し乾かします。中途は乾いた地塗のものを左手に持ち、右手で胡粉を杓子にて掛け、再び藁束に刺し乾燥します。之で凡そ五厘位の厚さに胡粉がつき、平に奇麗になります。細い表情はすつかり潰れてしまひます。水拭は布に水を含ませて拂拭し、胡粉の塗面を平均にするのですが、之には大變技術を要します。

斯様にして塗り上つたものは眼も口もないづんべらほうのほうですから、先づ小刀で眼を切らねばなりません。凡その見當で眸を真中に切開しなければならぬのですから、なか／＼難しいのです。目縁は胡粉で拵へ一皮目、二皮目等に作り

ます。此の眼の切り方は表情が大關係があり、職人の腕の

大いに關する所です。次に口を切り、唇の皺迄作ります。

次に塗りです。塗りは地塗、中途、水拭上塗、四階段の

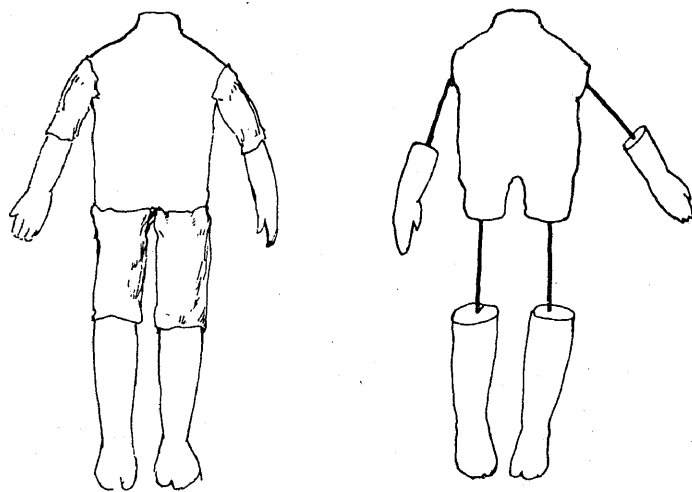
す。

鼻は大していぢりません。次に上塗です。紅からを入れて淡肉色にまいた胡粉をいたまらせて、上澄の極くこまかい所だけ取つて、刷子に少量付けて塗る、最も安い人形でも三回、多いのは七、八回から十回、京都の御所人形等は十五、六回も塗ります。それから紅粉を眼ぶちや頬に刷子で刷り込みます。西洋では頬を赤くするのですが、日本人形は重に眼ぶちを染めるのは一つの對照です。頭髮は本等は女子の毛髪を用ゐます。之を適當の長さで切り、適量を握つて膠に浸し、人形の頭顱に押し宛ててブツミ吹く。四方に平均に散ります、實に甘いものです。そこで頭を押へて刈れば宜敷いので、そんな上等の人形でのも頭髮植え方は少しも異ひません。因に頭顱だけは胡粉に浸さず生地のままに残して置かれてゐるのであります。

胴、手足の地塗迄は頭と同じで、唯上塗が少しく簡單だといふに過ぎません。取附は上物は布で胴に貼り附け中の間隙に綿を入れます。並物は針金一本で釣り、お腰の紙を巻き附けただけです。但し手は針金ミ布ミを併用するが一般であります。背の高低は、單に一本の針金を延すか縮め

るかに在るので、至つて簡單なのです。私がニューヨークで見た日本人形は、何れも背が馬鹿に高いノッポ許りでした。

方付取の足手に胴



さて次に日本人形の長所ミ短所ミを批判して見ますな

らば、短所を以て次の諸項を擧げる事が出来ます。

一、原型による表情の出せない事——之は生地の收縮ミ
胡粉を厚く掛けるのミの二重の原因に由る事で、日本
人形の製作上の最大の缺點であります。西洋にはキャ



クター・ドルミ申しまして、赤坊、姉さん顔、笑顔なき
色々あり、原型に依つて之を表はし得るのですが、日
本人形は所謂人形顔にて、皆一様に無表情に近い顔で、

キャラクターが出てゐない、此の缺點は原型の不適當
に負ふ所が多いのでして、大量生産には最も不向きで
あります。

二、汚れを洗へない事——胡粉ですから、一寸汚れても
餘程注意しないミ剥けます、況んや洗つたり、
擦つたりは禁物です。

三、眼球——餘りに簡單で實物ミの懸隔が餘
りに大きく、且つ動かしたり、眠らせたりす
る事が出来ません。

四、手脚——すぐに取れて、毀れ易い事。

五、頭髮——附け方が悪いので、易く捲れて
しまひます。

次に日本人形の特徴、長所を擧げますならば——

一、生地軽く割合に、丈夫なこぎ。

二、顔の表情は一に職人の腕に在るので、一
つ二つ異つて居ります。即ち人形師の技術を

發揮する藝術品としては、世界中日本人形に及ぶもの
は無いので、郷土的に、また時代的にその特徴を持つ
た傑作が澤山残されてゐます。此の意味に於て日本人

形の蒐集は最も興味あり、且つ價值あるものであります。

日本人形のお話は此位で措き、次に西洋人形に移ります。之は材料、製法とも種々雜多で一概に申す事は出来ま



番宜敷いのですが、重くて破れる缺點があります。此の點ではセルロイドが理想的で、近年大變に研究せられ、進歩もしました。西洋人形は一般に優秀な原型を作り、原型通り型で出し、極く稀薄な塗料を使つて仕上げるか、乃至全然塗料を用ゐません。又原型の上に布を被せ布で表情を出すものも近年出来て、目下大變流行して居ります。

さてニューヨークの人形に就いてであります

が、抑々アメリカは世界最大の人形の消費地で、大正の始め頃獨逸より毎年二億圓に近い人形を獨逸から輸入して居りました。之は當時日米貿易の太宗たる生絲の貿易額にも匹敵するもので、獨逸に取り、如何に重要な物産であつたか、察せられませう。米國商人は年々獨逸に人形を仕入に出掛けたものであります。其の頃の

せん。一體に人形の材料としては輕くて、表情のよく出る、毀れないものがいゝのですが、西洋人形はなかく色色なものを利用して居ります。表情を出すには瀬戸物が一

人形の頭の生地は大部分瀬戸で、瀬戸——ミ申しましても日本のものではなく、焼物さいふ意味です——瀬戸でないミ本筋の人形にして通らなかつたので御座います。少くミ

も上物は全部瀬戸であつたに申して誤りません。それには何々ラインに申して色々の筋がありまして、立人形は手脚に玉が入り、顔大きく、髪はカール、キャラクター・ドルは一本のもの、脚を伸して坐るもの二種あり、髪はおか



つばさん、スタッフ・ドルは頭は同じで、胴手足はレザーで、安くて丈夫なもの、その他に種々特殊なものがありまして。總て幾許もなくかの世界大戦が勃發致しまして、

獨逸は人形の製造を中止し、従つて米獨人形貿易は杜絶しました。そこで瀬戸物の本場たる我國で西洋人形を製造し米國に輸出する氣運が醸成せられ、私は名古屋の森村組と協同して資本金貳百萬圓を以て日本玩具株式會社を創立

し、年産數百萬圓の人形を製産して米國に送りました。西洋人形製法の研究、就中眼球製法發見の苦心談は次號に申述べる事に致しませう。日米人形貿易は然し永續しませんでした。其の理由は戦後獨逸が非常なる勢を以て人形製造を再開した事、及び戦後好景氣の爲め我國の物價暴騰し爲替も従つて昂騰せるに引き換へ、獨逸はマルク相場激落して、驚くべき安價を以て製品を米國に輸出する事を得ましたので、本邦品を以ては到底競争に堪へ得なかつた故であります。

所が昨年私が米國を歴遊して一驚を喫しましたのは、米國自身の人形工業の發達であります。今日に於ては、獨逸より輸入せらるゝ人形は微々たるもので、數億圓に登る國

内消費を自國製品を以てまかなうのみならず、東洋及ぶ南米諸國に向つて盛に輸出してゐる有様であります。それと同時に瀬戸の頭の人形はすっかり廢つて今日では既にアタクロニズムになつて居ります。瀬戸が廢つた理由は、前

申しました通り、落して破れるのこ、重量が大で小兒の取扱に不便なのこの、二つの點に他ならぬと思はれます。今日はハルブ製、セルロイド製、ゴム製の頭が最も多く使用せられて居ります。

幼稚園新入園者を發表するので一人はせつせとその姓名をかいてゐた、ために珍らしくも幼稚園職員室の硯にはつつましい香りが紅花墨からながれてゐた。

たそがれ近き早春の日。

一まづ檢定もすんだし、とみんながほつと重荷を下ろした氣持。けれどけれど誰も胸にはほんの少しのほろ苦さが残つてゐる。それがどうにもならないし、過ぎてしまへば小さな苦にすぎないものを、心は靜かに持ちて行くべし、とは知れども。折からわが主事倉橋の君、俄に達筆が振ひたくなつたものと見えて、そこに展べられた半折一ぱいに、

はいれない子にも薰れや梅の園 園丁

御承知の方は御承知のやうに人の追従を許さぬあの大きな字が、かかれた墨いろにいと、ふさはしく、何とまあ雅

味深々たることよ、この半折は故山本森之助氏の額に隣して壁間にかゝけてあるが毫も遜色がない。この室にはいつて来た人のこれをしみるゝとながめない人は無いやうな有様、日一日とこれの名聲が高くなつてくるかの感がある。

一日膳眞規子さま、この室にお訪れのととき、

一へエ、これはどなたので

一十三萬圓なら即座に買手があるんですがね、十五萬圓一文もかけちや手放さないと云つて居るんですよ、

一十五萬圓でも結構ですね、一體この落款は何とかいてありますか、眼が悪いもんで、

一同クス／＼、眼が人一ぱい良くてもわからないこの落款、有り合せのインキ壺の蓋に朱肉をつけてべたと押されたるものゆえ。

いづれ入札後は幼稚園の寶物庫にでも大切に保存いたすべく、おのぞみの方はおいで下さい。

雜感

文學士 多田鐵雄

詩二つ

虚偽ミ欺瞞だらけな世界を逃れて
子供の世界を覗く私

陣取のジャンケンの大將で

一度も負けずに威張つてゐる子

そのキュービーのやうな可愛い顔は

ほんまに

清い天國を想はせるのに

五度のジャンケンのあまの二三度は

かすかなアトダシで巧妙に勝つてしまふ

機微な瞬間の鋭い瞞着者よ

しかもこの子こそ

その世界の支配者ではないか

x

是非を云はせず

強い者の勝ちなり

その腕白の大將は

子供の群の大半を

陣取遊びに狩集めてしまひ

負けて残された二人は

ひそひそ語り合つてゐるが

二人で肩をくんで

「かくれんぼするもの寄つていりて」

先刻から砂いぢりに餘念ない四五人や
手をつなぎ合つて日向ぼっこしてゐる

氣の弱そうな女の子達の間を

叫んで歩くが

笛ふけさ踊らす

陣取が初まり

大勢飛び走る中を

みぎひだり見かへりつ

呼び聲を高め

むなしくいたづらに

さそひ歩く

いぢめられたその二人

○

一月から二月にかけて、あちこちで付屬小學校の入學試験が行はれた。幼ない頑是ない子供に試験地獄の苦痛を與へるこゝは忍び難いこゝであるが、社會の建前からして試験制度の存在は當然のこゝであつて、無邪氣な子供を試験地獄のどん底へ突落すものは、制度自體でなく、むしろ無智な大人であると思ふ。

或る母親は私のこゝろへ來て斯う云ふ。

「宅の子供はさうしても〇〇師範の付屬へ入るさ申すのです。近所の小學校なんか百姓の子供ばかりでいやだ、僕一生懸命やつて試験うけるよ、さ申すのです」。

私は、この子供のださ云ふ言葉を母親の言葉ださして心の中で奇麗さつぱり返上しながら、平素から氣付いてゐたその子供の色々な點を擧げて付屬の試験を受けるこゝの非を説いた。そして云ふつもりでなかつたけれど、親の虚榮、さ云ふ言葉を口にしてしまつた。

或る母親はいくらその子供が他の一般の子供より、凡ゆる發育の點で半年以上も後れてゐるさ云ふこゝを私が説明しても、合點せず。

「先生の前では恥かしがらるからでございませうか。自宅で私が致しますさ何でも出來ますので」。

さ主張するので、仕方なく私はその子供を呼んで、數種のテストを母親の前でやらせた。初めは、メンタルテスト遊び、さ云ふ幼年雜誌の臨時増刊になつて出てゐるものをやらした。その母親が自宅で繰り返しやつてゐるものはこれ

らしい。覚え込んでしまつてゐるから出来るはずだ。次に幾つかの小さい三角の板を並べ、合せて一つの大きい四角を作らせた。私は子供がその板をいぢつてゐる間、その母親に説明した。

「これら子供が並べるに就いて、略々三通りありまして、一番よく判つてゐる子供は、初めに大體の見當をつけながら形を作つて行きます。二番目のは、たゞ偶然に出来るのを期待しながら並べてゐるのですが、一度並べて不可能だつたこゝは記憶しながら作つて行きます。三番目のはたゞでたらめに組合せて見てゐるだけです」。

その子供は、第三番の流儀で板をいぢつてゐた。そして、私の方を見たり、母親の方を見たりして、無邪氣に笑つてゐる。私はこれで母親も合點が行つただらうと思つたこゝろ、母親は

「ああ、笑はないで、よやく、落付いて考へてごらん」。

こ子供に云ふのであつた。

高等師範の付屬小學校を受けた一人の男の子が私の處へ來て、

「先生、僕のこゝろへは未だ手紙來ないのよ。明日までには來るかも知れないね」。

こ云つた。合格した他の子供のこゝろへは三四日前に既に通知狀が配達されてゐた。私はこの程度の子供の失望は仕方あるまいこは思つたが知らず知らず験の裏の熱くなるのを覺えた。

○

井上前藏相を仆した某は、學問もなく思想も淺薄で何等定見なくあつた行爲に出たのみならず、取調べの係官が少しく複雑な問を發するこ、何も答へ得なかつた程だこ云ふが、この事件に對する安部磯雄氏の「井上氏の死に就いては、井上氏を國賊のやうに云つた人達に一部の責任がある」こ云ふ言葉は、正に至言であるこ同時に、それは子供に關心のない大人の社會に對する警告こも考へられ、幼児教育に當る者に大きな問題を更めて提示してゐるこ思はれる。

○

「兎の足は何本ありますか、狸の足は何本ありますか」。

こ子供に尋ねるこ、その中の幾人かは必ず、足は二本で、手が二本と答へる。即ち四本と答へる子供は現實的な見方に立つてゐるに對し、足が二本、手が二本と答へる子供は僞人的な見方に立つてゐる。子供が未だ僞人的な見方より外には考へられない間はさもなく、現實的な見方が可能になつて來た場合には、或程度まで、後者の見方によつて僞人的な見方を批判させておく必要があるまいか考へられる。なぜならば多くの童話や口繪の中に、不必要なほご幼稚な子供の僞人的な見方に迎合し、それが子供の現實的

な見方の發達を妨害してゐるやうに見受けられるものが往々あるからである。そして僞人的な見方はさもすれば誤まつた知識になつて頭に残り、そうした誤つた知識が氣付かれず、いつまでも矯正されず、何かの折にふこ、錯覺になつて現れ、困るこは人々のよく經驗するこである。されば童話や口繪のそれ自體の吟味は勿論のこ、それを子供に與へる場合の扱ひ方は、随分こ難かしくもあり又、重要なこでもあるこ思はれる。(三)

子供の言葉をどう聞くか

東京市大和郷幼稚園 坂 内 こ ツ

——先生○さんがいざめるんです

いぢめるこいふ言葉を幼児の世界から取り去り度いこ希つて居る私は聞く度にぞつこする、されこよく考へて見ると子供のいぢめるこいふのは大人が思うやうに故意に

するこか惡意を以てするこかこいふ意味ではなく、冗談に手をふり上げた事も無邪氣にカラカッタ事も少しく自分の氣にくはぬ事をされるこ、一口にいぢめられたこいふのだから、神經を尖らせて嫌がつて居るにも當らないこ思ひ直

すのである。

——おぢい様はおぢい様だけで名は知らない。

之は或る顯官にあられた方の孫さんが、或小學校の入學檢定の時に答へた言葉である、何こいふ純真な心のあらはれであらう、日常家人の心掛のゆかしさも思はれて美しい。

——お母様、出入りの人はね、おぢい様は偉い偉いこいふけれどおぢい様だつて馬鹿な事があるよ、僕がね、たゞみ紙を教へて上げてもらわないのさ、馬鹿な處もあるね。

一國の政治したゞみ紙を比較するのが、幼児の頭である、いふこゝを聞かないからこいつても叱る氣にもおこる氣にもなれないのが當然である。實際家はみんな布袋主義になるわけである。それなのに間斷なく幼児に接して居るこ迷う事ばかりである。何事も程度の問題であるこいふが布袋主義は殊に程度をきめるのがむづかしい、日常の迷の中心はこゝにあるかと思はれる。

——もう七つねるこお正月よ、M先生がそうおつしやつたの。

二十八日になつても九日になつても同じ事をいふので

姉や兄が氣にして教へてやるがいつかふ聞き入れない。ますます強く主張して力んで居る。私はすぐに姉や兄にいひきかせて大晦日まで其まゝにして置いた、正しき教へ方は或時期に至れば分つて来る、先生を信ずる此美はしき心情を些かなりさも曇らせるに忍びない、先生に感謝するばかりである。

——坂内先生はバナナだからバナナ頂だいおやつに食べるから

覺束ない假名で手紙にかいてよこす、時には大勢が口々にいひ出す、ハイバナナ上げます澤山召し上れこいつて貰うのが嬉しいらしい、其他の先生にもそれごとく頭字をこつていろんな事をいふが、姓名をつける意味ではない、不思議な事には坂内先生だからバカこいふ人が一人もない。——試験は面白いもんだけぞ試験の前の日は實にいやだ。

實にいやだこは大人らしい言葉であるが、子供のいふいやだは軽い意味ではあるまいか、試験は子供を苦しめるこ早合點するに及ばない、或人が「子供を檢定して貰うのですもの大に感謝しなければならぬ、みんなに御禮を貰つ

たつてあの時のやうに眞剣で見て上げられるものではない「ミ、又或人は曰く「検定の時には心の鏡をきれいにして正しくうつすより外はないから幾日も前から一切の事を遠ざけ家の事でも子供の事でもむづかしい事は耳に入れないやうにして居る、心を清め信念を以て事に當れば間違はない「ミ、世の親さん達に此心理をよく理解して貰いたい、往々にして心の鏡を曇らせようミなさる人のあるのは歎はしい事である。

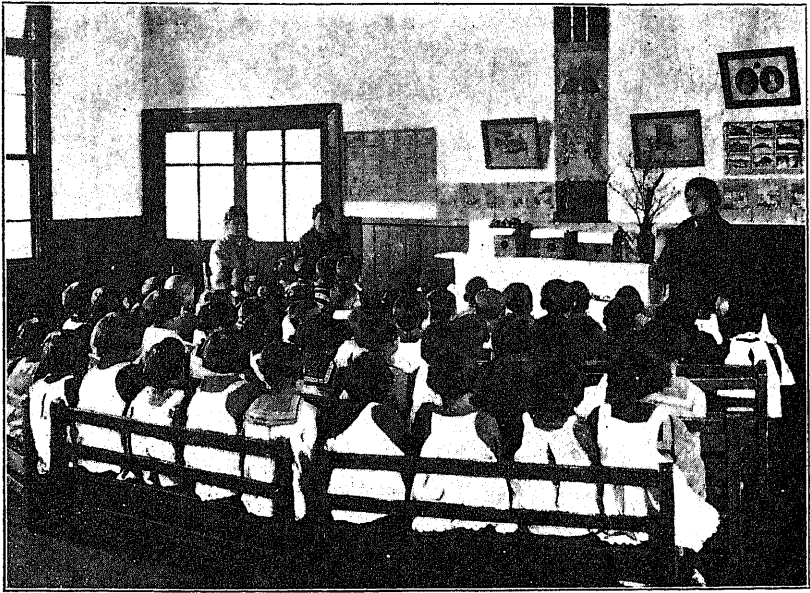
——いつもの程度でやつて来た。

昨日の試験に駈け足は早く出来ましたがミ問はれたのに對して答へた子供の言葉である、生意氣ミ解釋するのは大人が悪い。ぶつつかつたミいふも衝突したミいふも白紙に受ける印象に難易はない、大人はミかく自分の頭で子供を判断するから間違が起るのである。

——お母様僕ね試験の時○君がミびんを出されてもわかないで居るから聲を出さないで口の形でミびんミ教へて上げたんだけミ○君はわからないんだもの。

神聖な試験場である、試験官の前も憚らず友達に教へん

ミするは不埒千萬なり入學許可まかりならんミ立腹なさる方はないであらうが、あんな事をしてミ一笑に附し可愛いもんだミほゝゑまるゝ方もあらう、友達を助けんミする友情のあらはれミ受取らるゝ方もあらう、又は反對に自分の事も充分に出来もしないで人の世話を焼く出過ぎ者よミさけすまるゝ方もあらう、同じ一言一行でも鏡によつてうつり方が違ふ、正しくうつさんミするには正しき鏡を用意せねばならない。



梅の節句に就いて

東京市富士見幼稚園

小杉 さと

野の末、川の邊にも、色香美しき梅の花が咲き満ちて長閑な春の折柄に梅の節句は、神武天皇の御即位紀元節を祝ひ奉るに誠にふさはしい嬉しき事と感じます。

我が富士見幼稚園では三年程以前より、本校と連絡をこつて、紀元節祝日の数日前より園児を中心として種々様々の設備をなし、神武天皇の御即位の御掛圖を掛け奉り、梅の花の霜雪を凌ぎて、千辛萬苦に耐へ、花さいふ花の魁けをなし、春信を傳ふごころ、昔の昔の大昔より今日二千五百九十二年の祭事を行ふことは我大日本帝國の皇統連綿として、一系萬世に傳ふるは、世界萬國に類ない歴史に深い意味を以つて、山の奥までも、海の果までも、旭の御旗を輝かし國民精神作興の上に、益々其の思想を堅固にしたいと思ひまして園児を通して、是等の話を各家庭に傳へ、

尙又今年青年館で新しく考案された、神武天皇の御掛圖を安價で取次ぎました處、所望の人々が二十餘人もありました様なわけでありましたから、茲に聊か家庭の「梅の節句」に就いての一つ二つを記るさせて頂きます。

設備として

遊戯室の中央に、神武天皇の御掛圖をかけ、今年新に作つた祭壇を設け、其の上に白布を垂れ、前に神武天皇の武者人形を飾り、ボール紙で作つた大きなお三寶に、先づ其の一つには、お洗米を盛り、今一つのお三寶には海の物を盛り、他の一つには山の物を盛り、又「お目出度う」のお菓子を奉り、梅の花を生け、いろいろの手工品をお供へいたしました。

又明治天皇竝に昭憲皇太后の御額を掛け奉り、其の下に明治神宮の繪葉書をならべ、且つ明治天皇の御聖徳に關する繪畫も陳列し、尙又滿洲事變に關する、いろいろの繪葉書も陳列いたしました。

又各部屋の入口には、小國旗を立て、三色モールを以つて、連絡的に飾りをなし、室内を整理して、上座におぼし

き處に、神武天皇の御掛圖を掛け、戸棚の上に梅の花を生け、尙園兒の自由繪畫を掲示板に貼り出し參觀に供しました。

家庭より寄せられた文の 一一一

皇國の誕生日であり、又皇國の御正月である紀元節は今さら申し上げるまでもなく、皇國の御儀式として國家の行事でございます。

此の紀元節に私共の家庭では從來赤飯なさを供へお祝をいたして居りましたが、昨年「建國祭梅の節句」にして一般家庭の年中行事とし、子供を中心に楽しいお祝日にしたいと云ふ趣意を學校及び幼稚園より御通知がございましたので聊か祝ひ事も致しました。ところが、本年幼稚園におきましては此の日、掛幅、盛花、お供物等の立派なお飾りをして園兒一同を集め小杉先生より、我國の誕生日としての紀元節に就いていろいろ有益な訓話がございまして、その後で皆さんのお家でもお祝ひするやうに園兒達におつしやられました由、昨年から幼稚園に通つてをります子供が歸つて、小杉先生のお言葉を申し傳へて、お家

でもおまつりして頂戴ししきりにねだりましたので、私共では幼稚園に御願ひいたし、幸ひ建國祭本部より掛物を求めましたので、これを床の間に飾り、白梅を生け、供物として水無飴、蜜柑、林檎、菓子等をお盛りして、梅の節句のお飾りが出来たわけでございます。

此の日は子供達を中心に書生女中にまで供物を預け、一家樂しく嬉々として建國の昔を偲び日本國民として意義ある一日の幸福をしみじみ味つたのでございます。將來も此の意義ある行事は一家庭にこりましても重要な事柄を考へられますので、私の家庭では永久に年中行事の一として行ふ事にいたします。幼稚園々兒學校兒童の御家庭は素より全國いかなる御家庭に於きましても是非共此の梅の節句を年中行事中の重要な一つに加へて二月十一日の紀元節を民衆家庭のお祭として益々盛にし、皆様と共に建國の昔をお偲びしたいと思ふのでございます。

○

紀元節を數日後に控へた或る日、子供が、富士見幼稚園の小杉先生から神武天皇様のお話を伺ひ、且つ建國祭紀念

のために、檀原御即位式の御掛圖をお譲り下さる由を聞き傳へました。私共では紀元の佳節を併せて建國祭として家内中にてお祝ひする事はこの二三年來つづけて行つてまゐりましたが、御祭壇の中央にお祭り致しますのは明治大帝と昭憲皇太后兩陛下の御製を阪正臣氏が御謹書申上げられたお軸でございます。然るにこの度重ねて重大なる意義を齎らすお掛圖のお話にて、家内中大喜びにて早速御分ぶん譲を申出で、尙、知人三四のお方々へもお取次ぎして共々に國民年中行事の第一位に出来得る限り家庭的にも盛大にお祝ひ致さうとお申し合せを致したやうな次第でした。

——當日、子供が幼稚園から歸宅します前に、すつかり床の間のお飾り付けを終わりました。一名、梅の節句の別稱も起つてをります昨今の事にて、兩側に梅花を生け、中央御掛圖の前に神式で致します御供物になぞらへて海のもの山のものを御神酒、御赤飯、そして、季節の果物蜜柑、林檎等に、特に子供の注文のお團子と草餅をお飾り致しました。子供は朝、一度御神前に額きましたきたが、歸宅後再び家内中にて一座、御拜いたし御默禱を捧げ奉りました。

後子供に史話を聞かせました。

この朝、靖國神社へは、建國祭行進参加のために三々五五人々は往還わうくわんを通つていつになく賑々しうごうざいしました。する内、かねて招いてゐた親類の子供達も集つてまゐりましたので、靖國神社を参拜させ遊就館を觀覽させまして、丁度お八つ時になりましたので、一同卓を圍んで早目な晩餐式なつぎひをいたしました。

昨今の子供は大變はつきりミ建國の大精神を理解してゐます事をよろこばしく感じました。史上の一事實ミしてよりも、切實な國家共存の意義の上に、幼い頭に、國際的な意味をさへ加味して咀嚼されてゐる事を、子供ミの談話中にいろいろミ知り得まして、一に、幼稚園教育の有難さを、また一に、皇國の傳統的國民性を慶賀いたしました次第でした。

この夜、ラヂオの催し物にても、子供は愉快なる紀元節を迎へ得たのでした。學校で式典があつたり、午後休校であつたり、お祝ひ菓子を幼稚園から頂いたり、宅でいろいろな御馳走になれたり、あたりが何ミなく朗らかに賑は

しかつたりする。紀元節の記憶を、幼な心にお祝ひ日として、お芽出度い日として永遠に培ひ育てる事を、紀元節に建國の二字を差し加へるためにより以上、切實な感じミして、國家ミいふ觀念にまで突き進み得ます事を實に悦ばしい事に感じます。當年七八歳になります区にもごうやらそれが理解されました事を、殊に、今年の紀元の佳節に、かつて建國の佳辰に國家多端な國際關係に樹たちます國民の——しかも第二國民の悦ぶべき行事でございました。これも偏に小杉先生から有難いお掛圖のお分譲を得ました機縁に依るものミ、深く幼児御教導の任にあられる同先生の御懇情を感謝いたします次第でございます。

保育雜感

千葉縣女師附屬幼稚園 渡部 ぎよ

昨年四月園舎が新設されました(園舎設備等は先般御報告申上げました)私共の希望も入れられて設備品もあらかたミ、のひ二學期間の保育も無事に終わりました。新春を迎へて三學期の仕事を考へるご同時に二學期中の日誌をかへりみて反省して見る事も面白いご存じまして思ひのまゝをかきつらねて見ました。私の園での保育全體を通しての見方は又別の機會にゆづり今日は主として自分のたづさわつてゐる手技的方面からながめた一部分(しかも内容は重に二學期を中心とした御報告になります事をあらかじめおこころわりしておきます)を。

○
一學期は園舎の不馴れご保姆の手少なごからまごまつた仕事の出來やう筈もなく私共は一學期中を通してのび

やかに朗かな氣持ちで幼児に接近し一日も早く園舎並に團體生活に馴れさせるやう心懸けてまゐりました。保姆三名に約九十餘名の幼児を收容してゐる私共の園では三組に編成はしておりますがたゞ食事時ごがおかへりの時ごか其の他便宜上一寸集る場所位に考へられて九十餘名の幼児が遊びにより作業により自由に各室を使用して居ります。そして三組の室には(一室は日本間)整理戸棚をおいてそれご保育に必要な道具、材料等を入れて幼児の手で自由に使用出来るし又整理させる様にいたしました。いつの間ごやら自然に作業によつて各室内の遊びに別れ、保姆の興味を中心も又それご別れて一種異つた保育の形式を取つてまゐりました。しかし私共ごしては割合に都合よく幼児の遊びの様子をながめても大變具合よく見受けら

れました、願くばもう二人位専任の保姆が居ればほんきに都合よいと思はれましたがそんな釐澤も云へませんので七人の實習生保姆科生徒のまゐります時間を利用してまゐりましたが時々は無理も生じた様思はれます。園舎の新築で自然に私共の頭も變りこれが丁度よく新學期であつたために三十餘名残つて居つた幼児を利用して一學期の間にすつかり園の生活に馴れさせてしまふ事が出来まして保姆にまゐりましても以前よりはるか仕事が仕安く、又

幼児からながめてもいまゝで見られなかつた全園舎を我ものさして振りまふ事の出来る自由さ、しかも日々の生活の有様がほんきに幼児中心ミなる事が多くなりました。又、全園児を通じての親しみ、大きい幼児ミ小さい幼児の接觸の有様、三人の保姆に接する幼児の態度等ほんきに具合よくまいりました。作業の方面などはここに具合よく運んで粘土細工等は少しの道具でしかも一人／＼澤山の材料を持つて氣持よく作業し次から次へとお友達が入れかわつて私は一日中エブロン姿で立たされた事も御座いました。ここに一番大事な保姆等の氣持もびつたり合つてか

ゞやかしいまでに明日が楽しまれた事も御座いました。これはかへつて保姆の人数の少い事が効果あつたかも知れませんがこんな具合で一學期は保姆幼児共に新しい生活がめづらしく夢中になつて遊びつゞけてしまひました。

○

大いに希望を持つた二學期の計畫について考へて見ました。秋の初めは出来るだけ郊外に連れ出して自然にも親しみ身體的にも考へてやり度いし、切角園の生活になれ、すべてに安心出来る二學期には出来るだけ大きな仕事、しかも計畫的な團體的合作もやつて見たい。しかし運動シーズンだもの運動的な遊びここに競技の様なものを考へてやり度い。等次から／＼へミ要求が出て來て、自分ではぎれから、又何から仕出してよいやら不用意にもあやふやのうちに二學期を迎へてしまひました。ミころが二學期を始めて二日目にはからずも幼児等から第一の仕事をお教へつたのです。それはデパートの建設でした。私共が講習會で造りかけた小さなデパート(ボール箱製)を完成して二組の室に飾つておいたミころ早速それを使用し

て積木やら其の他の材料で賣買ひ遊びが一部分の幼児で始められ、しかも大勢の幼児が買ひに行くのでした。ほんまに考へて見れば千葉のこの小さな市内に僅か三四ヶ月の間に五ヶ所もデパート式の建物が出来上り幼児等の頭にも新しい商店の様子がはつきり頭に入りしかも一種の興味さへ持つていろいろ話題にもものぼつてゐる時だつたのにさうして自分は早く氣がつかなくなかつたかしら？しかし實のまゝころ自分の頭にも製作方面の計畫の一つとして考へては居たのでしたがこんなにも接近してゐるものは氣がつかずいづれ年末の大賣出しの時にでもこのんきな事を考へて居た自分が恥しくなりました。そして早速その日から設備について考へて見ました。さうせ造るなら出来るだけ大きなものを材料をあつて見たまゝころ思ひがけない費用でそれも出来ず結局机の上に乗せられるやうに間口三尺五寸餘高さ奥行共に二尺五寸餘の小さなものでした、一寸角の柱を骨組みにして天井を後面を一番厚いボール紙で貼り天井を兩側面の上だけ窓を開けてセロハンを貼りガラス障子の感を出しました、全體を桃色のエ

ナメルでぬりつぶし入口は兩側を正面の三ヶ所にして天井の内側はバラの花紅葉の在のつなぎ等で裝飾して最初三軒の店を造りました(各々の店は赤のシモンズで陳列臺を造り)「オモチャヤ」「セトモノヤ」「ゴフケヤ」の看板を上からつるし、兎に角建物だけに一週間かゝつて保姆を實習生が中心になつて造り上げました(費用は木材が特別で六十錢、ボール紙が一枚で五十錢、其の他エナメルミカセロハンミカ細かいもの全部で約貳圓ばかり)自分の計畫した事から見れば随分貧弱なものでしたが幼児等の背丈から見れば丁度よく大きな建物に見へたのでせう。一日一日の形のミユのつて行くのを眺めて大喜びでした(ユキガミデパート、オオウリダシ」等の名前を入れて店の内部を飾る商品ミカ又屋上庭園を造りたい等いろいろ約束やら相談やらましまりました(天體の計畫は自分でしておきましたが)そして保姆共に大變な意氣込みでした、幼児の製作についてはいつも片よつて困りますので今度は誰もが同じ仕事に手をつけるやう(自由な製作は別として)室の一隅に幼児名を起しておいて(但し年長組のみ)一つの仕事にたづさわ

つた時しかも保姆の目の届いた幼児のみを其の度々に印付けて行きました。きれいな小さい丸の剪紙を貼つてまゐりましたので幼児等は自分の名前の下がきれいになつて行くのを見ては又一つの喜びを感してゐた様見受けました、こんな風にして保姆と實習生との連絡を取り具合よく

まゐりました一週間のうち一人の幼児が四回位の仕事をした事になりました。最も毎回の様に仕事については喜んで居るものも御座いましたが、これらには自由に材料を與へて自由に振りまわさせておきました。年少組の幼児も始終仲間入りをして大きい幼児に手傳つてもらひながら造り上げてはお店にかざつて喜んで居りました。こんな具合で主にこの任にある私は午前中は殆んど室の内に過してしまふ事が多くて一寸考へさせられましたが、相手の幼児には始終入れ變つて接してゐるし粘土細工厚紙細工の様な一寸時間のかゝるものは別として大抵二十分乃至四十分位で入れかわりして居りますので(他の自由製作にかゝつてゐる者は別)私だけが室の内にさびこもつても差支ないと思ひこのまゝつゞけて行く事に決心して出来るだけ

考へて、出来上つたものは毎土曜日に賣出しをして一日がお土産に持ちかへるやう約束しました第一週に出来上つたものは次の通りで御座います。

一、オモチヤ屋

風車、お花(コスモスその他)(女兒)ボール紙の飛行機、

旗(男兒)

一、セトモノ屋

食器、花瓶類、蓄音機、レコード等(男女共に)

粘土細工は出来上つたものを一日おいてナンキンニス又はエナメル等で彩色してやりましたので見違へる程きれいになりました、幼児にさせて見やうと思ひましたがどちらもねばり氣が強く材料も澤山ないのでやめて私共でいたしました。

一、ゴフク屋

帶、反物、モスリン、其の他和服洋服、エブロン等の簡單なものから入り、主として女兒の製作でした。

さてこんなものが出来上つて土曜日の賣行きを眺めましたところ案外なものがうれてしまふので驚きました。私

其の目にきれいに見へたセットモノ等は割合に手が出ないで半紙を何分かに切つた小さな國旗が、又風車が飛ぶ様に賣れてしまつた事です。これを見ては作業の興味も出來上りに對する幼児等の心の表はれがよくわかりました。ここに男兒が造つた飛行機は古いボール紙を使ひほんき型になつてゐない様な物までうれてしまひました。さかく出來上りの形さか、しかもまごまりすぎたもの等を要求したがる私には大いに反省させられた事でした、第二回目からはこの飛行機式の創作的な物を澤山に、又なるべく形の大きなものを造つて見たいと思つて次の仕事を考へて見ましたがデパートが小さいのこ創作はほんの僅か五六名で他は殆んき模倣になつてしまひますので創作的のものは何回でも其のまゝ自由につゞけてやり他の幼兒の爲に又私共で仕事を考へて第二回目に店頭へ飾られた品々は次のものです。

一、オモチャ屋

お人形のいろく、箱のいろく（女兒）ラヂオ、自動車、

飛行機等（男兒）風車式になつた日の丸の旗（男女共に）

一、セットモノは相變らずのものでたゞ粘土細工としてチヅミ、ラヂオ、自動車等面白い物が出來上りました。

呉服屋も前こあまり變りなく出來上りましたので前の品は全部他へ片付けて新しく出來上つたものばかりでした一人が二個づゝ買へるだけなのでいろく目うつりとした様でしたが數を丁度よくしておきましたので殆んき賣切れてしまひました。第三回目は殆んき全部を自由な製作にまかせて粘土細工だけ果實屋に取りかへたいと思ひましたが、外へ出る事が多かつたり他の自由な製作に手がかゝつて準備をしてやる機會をなくし、いろく出來ませんでした、そこで又第一回のセットモノの殘品を出して前の店と同じにいたしました、しかし第一回から比べますと、この店にも種類の違つたものが多くここに全然幼兒の手になつた物が多かつたので大小様々デパートの中へ入りきれず兩側に机をならべ飛行機もかッラノ人形等は上につるして（保育室の）大がりのお店になりました、そして第三回目には三個も一人が買ふ事が出來て尙一層う

れしい様でした、第三回目の商品は一回、二回の品物ミ同じ物でも型ミか裝飾ミが大がかりなものになりました前には全然見られなかつたのはフラック、人形ミ、自動車、軍艦、乳母車等でした(前からの物をカメラにでもおさめておけばよかつたものを夢中で過してしまひ今更ながら残念に思つて居ります。

さて十月も半ば過ぎとなり六大學のリーグ戦で男兒の野球熱は大したものでした、あるものは製作的の事を喜ばないで鐵砲(木銃)をさかさに持つては五吋の毬をみごみに打ち、きゝおほえのルールを口にして面白そうな遊びがだんくゝ多くなりました小學校でも又家へかへつても道路、空地等なるミころでこの遊びミ見る私共も興味を持つて幼稚園の野球チームを二組造りました。子供用のバット、赤帽白帽を用意して年長組の幼兒等で遊ばせて見ましたミころなかゝ上手に出来るので(毬はやわらかいものを使用しました)私共も一生懸命でした、デバートの發展も考へてゐるのですがそろゝ商品の製作には行きつまつてゐるしあの「天高して馬肥ゆる……頃ぎうしてぢつミ

しておられませう、私共がアンバイヤになつてルールをおほへるやう小學校の試合ひを見に行くやらこゝに各家庭でも兄様達がつてゐるしラヂオを通じて東京の様子もわかるのでこれからの幼稚園の野球熱は大したものでデバートミころではなくなりました。一部分の女兒まで應援に出るやうな時も御座いました。

しかし他の幼兒等のためにデバートも無理してつゞけて見ました。一部分は實習生にまかせて一週おきからうじて店を開いて經營をつゞけたわけです。ある時には前に残つたものを持ち出しては店を飾つて行きましたが幼兒等には土曜日がほんミに待たれるやうでした、この間に製作したものは殆んミ幼兒の自由にまかせて、相變らずの飛行機、青桐の葉のお舟、人形、ジュゾゴの首飾り腕輪、半紙半分へ自由に水採をほぎこした旗、菊の花等でした。

全園兒が一般に運動的にむいて、殆んミ一日を戶外で過した事もあり、又方々の運動會見物、蟲取り、木の葉拾ひ等で間たゝく間に十一月半ばになつてしまひました、しかしこの間に戶外へ出られない時を利用して女兒に(手長組

(刺繡毛糸)を初めておりました(十月下旬から)最初でしたから保姆の圖案によつて一つのナンキン袋を(きれいに洗濯してのばしたもの)二十名乃至三十名の幼児の手で仕上げてまゝご用の敷物を造らせました、三學期末までには幼児等の自由な圖案によつて大きいテーブル掛でも造りたいと思つて居りますが先づ手始めに二枚の敷物を約一ヶ月ばかりかゝつて仕上げました。

幼児との約束であつたデパートの屋上にはさうく手をかけてゐる時がなくなつて仕方なしに實習生の手で造りました(コンクリートの感じを出し窓のまわりには紙のくさをめぐらし植鉢、椅子テーブル、人形等をあしらひました)。

十二月の聲を聞いてあわてゝ暮の大賣出しの仕度に取りかゝりました、其の爲にいよくデパートを閉店して建物は一變してまゝご用の西洋館になりました。女兒の手になつた敷物を敷いていろくのセットも造る様に考へましたがこれも多忙の爲に出來ず悲しいかな未だに殺風景な一室で何のセットもなくキュービー其の他二三の人形

が淋しく坐り續けて居ります、時々幼児等の手で何かしらおかれてあつた様ですが夫れ等を氣にして何かかしてやるだけの餘裕もなく今日まで過した事がかへすぐも残念でなりません三學期になつたらさ心の内には考へて居りますが、先きにデパートで刷れてゐる幼児には大賣出しの製作は具合よくはかぎつて思つたよりたやすく十一種の物を全部では六百個に近い數だけ造り上げました。前の時と同じ様になるべく製作の方は圓満な行き方をする様心がけて、一週のうち三四日は製作の日に當てなくてはなりませんでした。出來上つたものは左の通りで御座います(形、製法等は略)

一、飛行機(前に幼児の創作になつたものを形を大きくして畫用紙に謄寫し造つたもの)

二、オメン(形大きさ全部幼児の自由にまかせましたので鐘馗、鬼(赤青)ノンキナ父さん、黒坊など大變面白いものが出來ました)。

三、きせかへ人形(三歳位の人形で着替へ帽子、其の他の附屬品を持たせました)。

四、フラク／＼人形（文部省の講習會で教へていただきましたもの）。

五、腕時計（畫用紙できり抜き金側時計に致しました）。

六、ハンドバッグ（畫用紙をクリーム色に染め毛絲の刺繡を一寸あしらひました）

七、お花（菊）

八、コマ（ボール紙製、マッチの軸の心）

九、勳章（花の部分は紙挟み、他は畫用紙）

一〇、バラシュート（うすい丈夫な紙に自由に水彩をほごし裁つて絲目を十二本つけました）

一一、風船（改良半紙の美濃判を正方に裁ち摺んで水彩をほごししたのもの）

以上の物を一人が五個づゝも買ひ、其の上に昨年四月小學校へ行つた一年生を招待して共に大喜びでした。

又私の園ではこの大賣出しと一緒に毎年の行事の様になつてゐる事は冬のお休みの時お土産として柳の枝に、つる、かめ、だるま、わかざり、羽子、羽子板等お正月にちなんだものを十種程さけて其の枝を持つてかへる事に

なつております。これは幼児の手になるのは一部分で後は商店から買入れたり又保姆、實習生などで造る事に致して居りますので今年も大賣出しの品物を造る頃から幼児等にも造らせそれ／＼用意しておきました。そして二十一日には全部出来上つて十九日が、大賣出し二十四日にはこのお土産を持つて大喜びでかへりました、そして多端だつた二學期も終へました。

○

この二學期中を考へますと自分の計畫はほんの一部分しか成す事が出来ないでしかも大部忙しく過した様に思はれて残念でなりません、又一面に幼児等の方から考へる割合にゆつたりした生活をして來た様にも考へられるのです、今までより遊び道具は整つたし幼児同志の自由な遊びが安全に出来る場所、時間等 相當に支へられてゐた様にも思はれるのです、一週間のうち私共の計畫に引き入れられる時はごく僅かな時間です。たゞ郊外へ出ることも、人形芝居、運動會頃の遊戯ミカ特別の場合をのぞいては殆んど自由な生活をしてゐる製作の時にも自然に無

理なく入り得て具合よかつた様に思はれます、しかし又作業の方から考へます時にあまりに一般的にいふ事を心配し過ぎてもう少し特種の者に大きな力一ぱいの仕事もさへ度かつた様に思はれるのですが何しても人手の足りない事を残念に思ひます。そして未だに疑問とし惱まして苦しんで居る事は、

一、ごこまで材料を豊富に與へたらよいものか？

ある幼児にはある機會にもつき／＼與へたい……が夫を見てゐて要求して來る幼児に與へ過ぎはしなかつたか？
ごの程度で止めたがよいものやら……

二、ほんきに幼児の心的内容をしつかりみつかんで行くにはこうした全體的の取り扱ひはいけなしかしら……
又は今の計畫的な仕事とか作業とかに重きをおいてはゆつくり幼児に接してゐる機會がないので一手保育の場合、又こうした保育の形式を取つて行く場合、さうしたら圓滿な保育が出来るかしら……

この他遊戯とか唱歌とか觀察とか一つ／＼の項目について考へる時にも行きづまりを感ずるのみで結局はあぶ

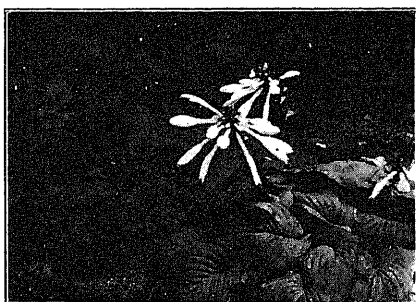
はち取らずの事をやつてゐるのかも存じませんが要は私自身の努力と保育者の一致協力より他ない……
感じて居ります。大抵の場合女性のみの仕事として外見のみは至極具合よく行つてゐる様に見受られるものゝ感情に走りやすい女性の常として組分けしてゐる保育者達にこだわり等生じた時にはほんきに幼児等はみじめなものだと思ひます。幸ひ私共はその點には恵まれて一寸の心配もなく又三學期が初められる事と思ひます。

終りに重ねておこまり申し上げます事は、今まで申上げました事は私の園全體の保育の内容では御座いませぬ、私以外の保母の方から見ましたら又違つた方面でお話出るると思ひます故さうぞ一部面である事をお含み下さいませ、様お願ひいたします。ここに言葉の云ひまわしもわるく御よみにくひ事存じましてお詫び申上げつゝ筆を止めます。(昭和七、一、三日迎の日に記す)

花壇並に花壇用草花年中行事

—三月—

日比谷公園花壇掛 富 本 光 郎



薔薇の植付と剪定

薔薇はごちらかミ云へば本邦の氣候風土に不適にして
 温室栽培以外良花を開かせることは困難なのであるが、そ
 れも手入次第骨折次第で露地にても立派に成功し得るも
 ので昨年より本年にかけ關東、關西共に再び露地栽培が盛
 ならんこする氣運に満たされてゐる。

最も大事なのは土質であつて重い粘質壤土(玉川、荒川
 沿岸地方に多い俗に荒木田ミ呼ばれてゐる如き土)がよく

今月上旬が植付の適期である。

肥料は原肥ミして一株に對し骨粉二合に牛糞又は油粕
 の少量を混じたものが適量で其後半月に一回位薄い液肥
 を施してやる。

かくの如き土壤肥料ならば薔薇も大した困難なく美花
 を咲かせ得るので、唯他の花木類ミ異り、性質ミして非常
 に老衰し易く三年目位に又新しい苗ミ是非共植替を行
 ふべきで絶えず新しい苗を補植取替へるこいふこミが
 常に良花を得る秘訣ミされている。

近年普通の種類の外にベビーローズミ呼ぶ矮性の小さ
 い花の群がり咲くのが歓迎されているが四季咲にて極め

て作り易く素人間の良種である。

尙前から植付けてあるものは今が剪定の好期で凡て藩
薇に限らず牡丹、躑躅等其他小花木類は放置の儘では丈許
り上へ上へ伸びて花も少なく木の形も悪くなるので樹
姿を整へ大花を開かしむるには其各々の性質に従つて適
期の剪定は極めて必要なことである。

藩薇の剪定は全體の形を以て可成低く切りつめる心掛
にて行ひ弱枝は全部剪除するか又はその樹の形よき様長
短適宜に切りつめておく。

宿根草の株分

大體宿根草の株分移植は春秋二季に行はれるが今月上
中旬頃は一年を通じての最適期であつて今行へば特別の
ものを除き大部分のものは活著する事受合である。

主なるものを擧げると、

アスチルベ、スパイレヤ、宿根ルピナス、宿根けし、ガ
ーベラ、ぎほうし、立葵、紫蘭、飛燕草、虎の尾、きり
ん草、鋸草、ハーデーフロックス、桔梗、しをん、友禪
菊、きりかぶき、辨慶草、菊。

等で殊に立葵、宿根ルピナス、宿根けし等の如く芽の可成
伸びてからの移植を忌むものは今を措いて他に好期がな
いのである。

牡丹、芍薬、花菖蒲其他の施肥

牡丹並に芍薬は上旬頃株の廻りに根を傷めない様淺く
溝を掘り堆肥、油粕、木灰等を混じたものを施し、それに
人糞尿又は其他の液肥をかけて其上を見悪くない様覆土
し均しておく。これは芽出し肥にして本年の花に效果ある
ばかりでなく又一年間の養ひ料となるものである。

花菖蒲は非常に肥料を欲するもので床のものにも、又鉢
植のものには 今月より十日に一回位極く薄い腐熟した油
粕液を施し、芽の四、五寸に伸びた頃より開花までは五日
に一回位の割合で施用することが必要とされている。

其他宿根草、チウリップ、ヒヤシンス等の秋植球根、及
苗床の二年草等にも總て今月中に二回位精々液肥を施す
ことが大切である。

霜除外し

中旬頃からは雪、霜も少なくなり暖氣も増して來るので苗床の霜除も丈夫なものから次第に外し初める。然し一度に全部外さずに菰なり莖なり二枚になつてゐる場合は先に一枚を外し一週間位経つてから残りの一枚を外すさういふ様に又全部外しても暫らくの間は夜だけかけてやるさういふ風に大事に行ふべきである。

然し何時までも霜除けを外さないで徒長したひよろよろした苗になつて却つて悪い結果を招くことゝなるから注意を要する。

又花壇なぎの龍舌蘭、西洋石南其他の霜除も、今月下旬までには全部取外して新鮮な空氣に觸れしむる様にする。

草花の播種

今月彼岸前後から四月上旬にかけて春蒔の一年生草花の播種時期であるが、大體蒔き方さか苗の育て方なぎはよく知られてゐるので種類により蒔き付け法の相違さか用途によつて適する種類さかを區別して書いておき度いと思ふ。

それから一般種苗商のカタログさか又花店に並べられ

た繪袋入の種子にも春蒔秋蒔の區別をせず(營業上止むを得ないかも知れないが)堂々販賣してゐるので素人の方は知らずに秋蒔のものを播いたために折角育てたものが貧弱な花が咲いたり或は全然咲かない様な結果になつてつまらぬ思をされる事が時々ありはしないかと思はれるので、東京地方を中心として春蒔の一年草及普通秋蒔の二年草でも春蒔として秋蒔に劣らない開花を見るもの及宿根草の中春蒔として今年よく開花するものゝみをはつきりさ次に擧げておく。

尚宿根草は播種後開花までに滿一年以上要するものが多いのであるがこれは春秋二季何れに蒔いてもよい譯で花壇又は畑の都合さか又小さい苗の中に夏を越すのを嫌ふもの、或は越冬し難いもの、或は種子の生命が短く、長時日を經過するに發芽力が弱くなるために採種後直ぐ蒔く必要あるもの等の性質によつて多少其播種時期を異にするが普通のものは大體春秋何れに蒔いても失敗する様なきことはない。

「種類」 金蓮花

アリッサム

松葉牡丹

天人菊 アゼラタム 百日草

マリーゴールド おしろい花(宿根) カ、リヤ

翠菊 松蟲草 アークトチス

コキヤ 鳳仙花 日向葵

姫ひまわり コリウス(温室内宿根) 草猫々

醉蝶花 金鶏草(宿根) 千日紅

サルビヤ 鶏頭 葉鶏頭

風船葛 トレニア 朝顔

夜會草 縷紅草

右の如く三十種類位に過ぎないので、又此内から優れたものゝみを選び出すに極めて僅かなものである。

「蒔付け方」 右に挙げた大部分のものは床蒔きして差支ないものであるが、次の如く取扱はなければならぬものもある。

箱蒔とすべきもの 種子が極めて細かいため、性質が弱いため、等により床蒔きするに、雨に流れたり、日光の加減が十分出来なかつたり、或は直根性のもものは床蒔きするに根を伸ばし過ぎて後の移植に困るこいふ様

な關係から、深さ三寸位の箱蒔きする必要があるものである。

トレニア……………種子の微粒のため

コリウス……………性質の弱いため

朝顔、夜會草……………直根性のため

直播すべきもの つまり發芽してからの移植を忌む

ものでこれは先月號を御參照願ひ度い。

鶏頭、葉鶏頭

其他のものにてはあまり大きくなつてからの移植を嫌

ふもの、つまり本葉五、六枚位までの間に花壇に定植す

るなり鉢植しておかねばならぬものを參考として擧ぐ

れば——アリッサム、金蓮花、草猫々、千日紅、アークト

チス、トレニア、縷紅草、風船葛——等である。

「用途による分類」

毛氈花壇向のもの 花壇の名稱等については來月號

で説明したいと思ふ。

矮性百日草 コリウス 千日紅 玉鶏頭

コキヤ トレニア 矮性鳳仙花 草猫々

矮性鶏頭 矮性マリーゴールド 矮性アゼラタム 矮性翠菊

アリッサム 松葉牡丹 矮性金蓮花

境栽花壇向のもの

日向葵 コスモス 鶏頭 葉鶏頭

姫ひまわり おしろい花 百日草 天人菊

翠菊 金鶏草 サルビヤ カ、リヤ

アゼラタム 鳳仙花 マリーゴールド アークトチス

松蟲草 醉蝶花 蔓性金蓮花

切花用となるもの

翠菊 草摺々 千日紅 コスモス

カ、リヤ 百日草 金鶏草 天人菊

姫ひまわり

鉢植として觀賞するに適するもの

金蓮花 コリウス トレニア 玉鶏頭

縷紅草 朝顔 夜會草 風船葛

千日紅 矮性翠菊 草摺々 矮性鶏頭

日蔭用となるもの

朝顔 夜會草

花壇植付及春植球根植付

是等は今月下旬より開始すべき最も大事な仕事であるが、少し精しく書き度いので來月號に廻すことにする。

フレールベル誕生百五十年記念會 (豫告)

本年はフレールベル誕生百五十年に當りますので記念會を致したいと思ひます。
(誕生日は二十一日ですが會合の便宜上二十三日に舉行致します)

一、四月二十三日(土)午後一時半

一、東京女子高等師範學校にて

詳細は次號に發表致します。

三月

日本幼稚園協會

園藝曆 (三月 彌生)

大 岩 金

球根類から始まるのであります。

仕事

一、繁殖

イ、草花の播種

寒さに比較的強いものから播種しはじめるのであります。即ち後の便覧中の春秋兩期に繁殖し得られるものから播種すればよいわけであります。

播き方は移植の出来る草花は苗床又は播種鉢(或は之に準じた箱を利用してよいのであります)に播種して後に移植を行ひ移植を忌むものは畑に直播して後にこみ合つた所を間引するのであります。

ロ、ダーリヤ、カンナの掘り出し、芽分
冬の間貯藏してありましたダーリヤやカンナはこの月

觀賞

氣節

啓蟄	六日頃
彼岸	十八日頃
社日	春分ニ近イ戌ノ日
春分	二十一日頃

草花類では温室やフレーム内は前月と大差ない種類が尙美しく咲き匂ふて居りますがこれからはそろそろ露地作りのものゝ觀賞時に入るのであります。

一雨毎に地がかたまり畑を見廻るにもよくなつて参ります。やはらかい陽光を浴びながら開花してゐるものを探し廻るうれしさなから見つけませう。

小さい愛らしい雪割草、香の高い水仙、艶麗なヒヤシンス、早咲チュリリップ、クロッカス等先づ春の魁は秋植の

未掘り出してダーリヤは更に淺く假植しまして芽を出させるものであります、カンナはそのまゝ芽分すればよいのであります。

ハ、その他の芽分

菊、十一月の末から十二月にかけて芽分してない菊のこの際芽分をするのであります。昨年古株の廻りに多数の若い芽が出て居りますから之を親株からなるべく離れた發育中等大のものを長さ七、八程に切り是を苗床に十程内外の間隔をおいて植付けておきます。

シヤスターデージー、宿根フロックス、有禪菊なぎの夏から秋にかけて開花します宿根草類もこの切株張りに應じて適當に株分して乾燥肥料の如きを少しづつ下に入れて植込んでおきます。

二、植付

丈夫で誠に栽培し易く花も相當に觀賞出來ます菊芋ミ根が面白い形をして居りますからチヨロギを空地がありましたら植付けておきたいと思ひます。

ホ、ツキの株分をして赤い實をならせませう。是には夏

の蟲を氣をつけるやう今から心して作りませう。袋掛をするのも一方法であります。

芝の植付は今月から始まるのであります。種類には野芝、中芝、高麗芝がありますがかなり丈夫であまり外觀の悪くないのは中芝で多くの場所には之の種類を植付けて居ります。

三、移植

是まで寒さにいじけてゐた芽が急にのび出しました。秋播にした苗床も丈夫な草花で込み合つたものから移植してやらなければなりません。

移植の仕方

本葉が四、五枚出ましたならば苗床から丁寧に根を傷けないやうに抜き取りまして必ず一本づつ一つの植穴に植ゑ込むのであります。

底木も大抵のものは三月、四月が移植の好季になつて居ります。

春播(春植)草花便覧

英名	和名	繁殖法	開花期	花の色	草丈	備考
ダリア	天竺牡丹	芽分	六月—七月	各種	六〇—一五〇 ^種	挿木も可
インデアアンシヨット	美人蕉	芽分	六月—十一月	黄、赤、橙等	六〇—一五〇	通稱カンナ
グラチオラス	唐菖蒲	分球	五月—八月	各種	四五—六〇	秋植も込むも可
ウオーターリリー	睡蓮	株分	六月—十月	赤、白、黄等	水面上	
ウオーターヒヤシンス	布袋草	株分	六月—八月	紫	五—三〇	
クリサンセマム	菊	芽分	十月—十一月	各種	三〇—一二〇	挿木も可、挿木は梅雨の候になす
モーニンググローリー	朝顔	挿木	十一月	各種	不定	八十八夜前後に播り
ジニア	百日草	播種	七月—十一月	赤、白、黄等	三〇—一二〇	巨大輪、八重咲等あり
コスモス	秋櫻	播種	九月—十一月	白、赤	一〇〇—二〇〇	挿木も可
サルビヤ	緋衣草	播種	七月—十一月	赤	四五—九〇	四時挿木をなし得
バルサム	鳳仙花	播種	六月—八月	白、赤等	一五—六〇	
パースレン	松葉牡丹	播種	七月—十月	各種	一八—二五	夏季挿木も可
トレニヤ	夏スミレ	播種	七月—十一月	紫、黄、白	一五—三〇	
サンフラワー	日向葵	播種	七月—十一月	黄、黄、白	九〇—二〇〇	観葉、移植を忌む
アマランサス	雁来紅	播種	七月—十一月	赤、黄	六〇—九〇	
ヒビスカス	黄蜀葵	播種	七月—九月	白、赤	三〇—六〇	播種も可
ミルフオイル	ノコギリ草	株分	七月—九月	黄、橙	三〇—六〇	冬期温室内に栽培すれば美なり
カカリヤ	ペニシガナ	播種	六月—九月	赤、黄、白	一五—六〇	移植を忌む
コツクスコム	鶏冠草	播種	七月—十月	赤、黄、白	一五—六〇	

春秋兩季に繁殖出来る草花便覽

英名	和名	繁殖法	開花期	花の色	草丈	備考
シヤスターデージー	フランソギク	株分	五月—八月	白	三〇—六〇	
クリサンセマム	ハマギク	挿木	七—九	白	三〇	
コレオプシス	キンゲイ菊	播種	六—八	黄、褐	一五—六〇	
ガイラルデア	天人菊	播種	六—十一	黄、褐	三〇—六〇	
コレオプシス	ハルシヤ菊	播種	六—八	黄、褐	三〇—六〇	
チャイニースアスター	エゾギク	播種	六—九	各種	一五—六〇	
ペオニー	芍薬	株分	五—六	各種	三〇—六〇	

グローブアマランタス	千日紅	播種	七—十一	赤、白	三〇—六〇	観葉、四季挿木をなし得 播種すれば數年にして開花す
コリウス		播種	四季	赤、黄、青等	一五—九〇	
ヒビスカス	芙蓉	株分	七—九	赤、白	六〇—一五〇	
クアモクリト	ルカウ草	播種	六—九	赤、橙	三〇—一五〇	
ニコチアナ	花タバコ	播種	六—八	白、深紅	三〇—九〇	
フォアーオックロック	オシロイ花	播種	七—十	白、赤、黄等	三〇—六〇	
サンマーサイプリス	ホホキギ	播種	六—九	青後赤(葉)	一五—九〇	観葉
スカビヲサ	松蟲草	播種	七—十	濃紫、白、桃	六〇	
モントブレチャ		分球	六—九	赤、橙	三〇—六〇	
トリトマ		株分	七—九	赤、橙、黄	三〇—九〇	芝生の中に植ゑて可 花を賞するよりも實を觀賞す
バルンバイン	風船カヅラ	播種	七—十	白	九〇—一五〇	

ナス タチユーム	金蓮花	播種	第一回	三	七	赤、黄、橙	一五	冬期はフレイム内又は温室内に入る
ルーピナス	昇り藤	播種	第二回	九	十一	白、紫、赤等	三〇	
イブニングプリムローズ	マツヨヒ草	播種		五	十一	白、黄、赤	一五	
フイグマリーゴールド	松葉菊	挿木		五	八	赤、黄、白	一五	冬期はフレイム内に入れる
エビメテユーム	イカリ草	株分		三	五	白、淡紅	一五	
セヒランサス	タマスダレ	分球		八	十	白	一五	
ジャパニーズイリス	花菖蒲	株分		五	六	紫、白	三〇	
アスパラガス	福壽草	播種		四	季	花白、實赤	三〇	観葉、鉢植トス
アドニス	クマンサウ	株分		一	三	黄、白	一五	
ハートフラワー	ニチニチ草	株分		三	五	黄、白、赤	三〇	
オールドメイド	アラセイトウ	播種		六	七	淡紅、白	三〇	
ストツク	ユキノシタ	播種		三	六	赤、黄、白、紫	一五	
スキートアリツサム	泡盛草	周年		六	七	白	一五	冬期はフレイム内に入れる
クリーピングセイラー	紫陽花	株分		七	九	白、赤	三〇	
アスチルベ	紫陽花	株分		六	七	白、紫、桃	三〇	
ビドラングイア		挿木		六	七		九〇	

テ フ テ フ 日本教育音楽協會編

♩ = 80

ー テ フ テフ ヒ ラ ヒ ラ
ニ テ フ テフ ヒ ラ ヒ ラ

オ ハ ナ モ ヒ ラ ヒ ラ オ ニ ハ ハ
オ ハ ナ モ ヒ ラ ヒ ラ ハ タ ケ ハ

サ ク ラ ガ マツ サ カ リ
ナ ノ ハ ナ マツ サ カ リ

タ ン ポ ポ

♩ = 84

タンポポガサイタ タンポポノハナハ
キイロナオハナ タンポポノワタゲ

シロクテカルイ カゼガフクト フワフワ

テフテフ

土川五郎

一、テフ……両手を左右肩の高さに開き掌を下にし両膝を屈する時両手頭を少しくさぐ

テフ……両膝を伸ばす時両手頭を少しく上にあげ

ヒラヒラ……顔を右上に向け右手を斜右上に左手は左やゝ下にして両手を軽く下上しつゝ右方へ三歩

オハ……両手を頭上に掌後ろにしてあげて上を見る

ナモ……掌をかへして前にす

ヒラヒラ……左手を左上に右手を稍々右下にして左上を見つゝ左へ三歩行く

オニハハ……両手を下ろしてすぐに體前より両手を揃へて頭上にあけ顔を上に向ける

サクラガ……両手を左右に開きおわんの様に肩の高さにぎめて上を眺める

マツサカ……右上を見て拍手二回しつゝかゞむ

リ……両手を左右下に少し開きかげんに張りて上體を前に右上をのぞきこむ様に見る

二、テフテフヒラヒラ……前と同じ

オハナモヒラヒラ……前と同じ

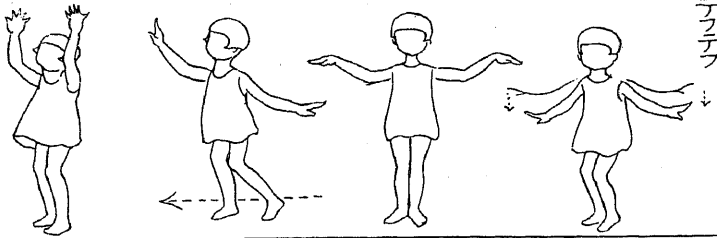
ハタケハナノハナ……両手を掌下にして重ねそれを前より左右に開きつゝ下を見て小足にて(つまさきにて)八歩

後へ下がる

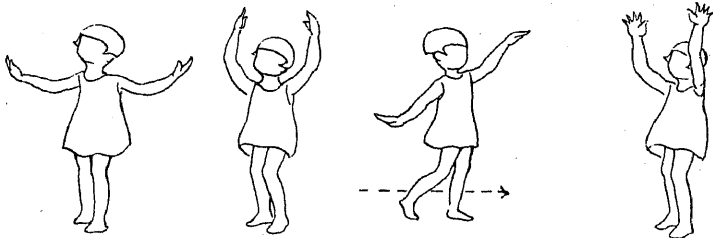
マツサカ……両手の掌を上にしてだんぐりに前へ出だし再びそれを左右に開きつゝ前へ四歩大きく出る

リ……尙一步出て足を揃へ両手を左右に開きたるまゝ左下を見る

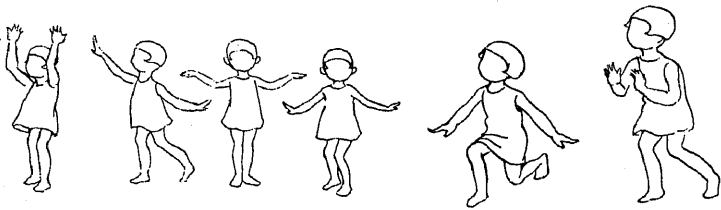
ハオ ラヒラヒ フテ フテ (1)



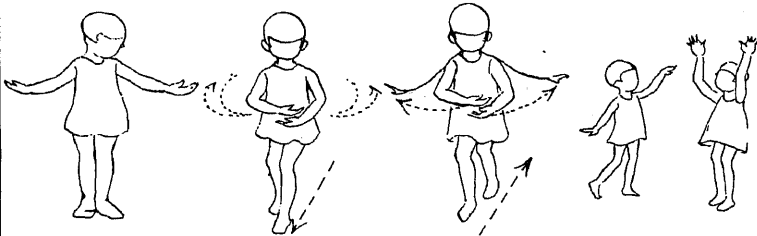
ガラクサ ハハニオ ラヒラヒ モナ



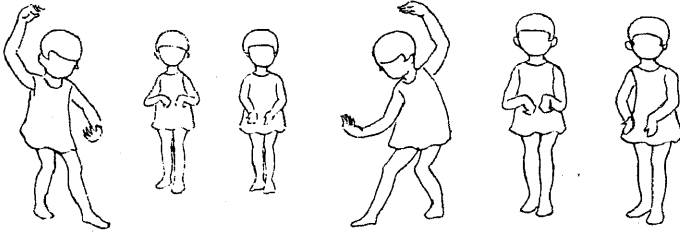
ハオ ラヒラヒ フテ フテ (2) リ カザナハ



リ カサツマ ナソナハケタハ ラヒラヒ モナ

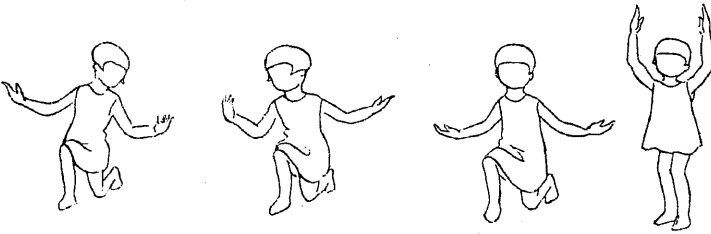


タ イ サ ガ ポ ポ シ タ

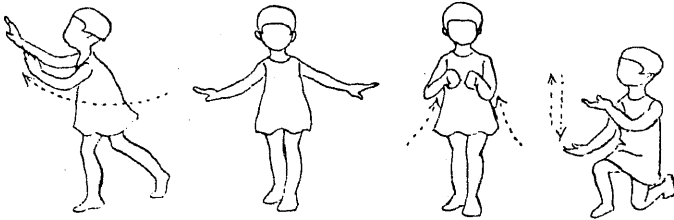


タンポポ

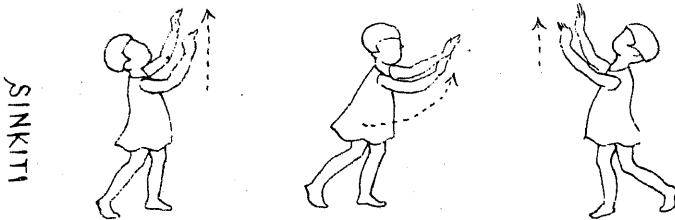
ハ ナ ハ ノ ポ ポ シ タ



ロ シ ゲ タ ワ ノ ポ ポ シ タ ナ ハ オ イ ロ イ キ



ワ フ ワ ウ フ ト ク フ ガ ゼ カ イ ル カ テ ク



SINKITI

タンポポ

タン……拍手一回五指をつまむ

ポボガ……右足を斜右前に出し右手掌を上にし五指を十分に開きて右下に出し受ける如くす、同時に左手を左上頭上にあげてかぶり掌を下に向け右手を相對する如くして顔は右手の方向に向く

サイタ……拍手一回直ちに左足を斜左に出し左手掌を上にして右手を右上頭上にかぶり顔は左掌の方へ向く
タンポボノ……両手を前上方に掌を向き合せる様にあげてかぶりつゝ前下方より左右へミ開く(掌上に向く)

ハナ……顔を右掌の方へ近よる如くに向ける

ハ……左掌の方へ顔を向ける

キイロナオハナ……かぶりたるまゝ両手掌上にして前方に出し交互に両手を上下するこゝ四回

タンポボノ……掌下にして両手を體前にまこめて指先をつまむ如くしそれを上へ引き上げる様にして立つ
ワタゲ……上より丸く左右に開きて指先を開く

シロ……左足を一步大きく左へ出す時に両手を一所に左上にあけ顔は手先の方へ向く體重は左足に托す

クテカルイ……柔かに手先を動かして(三回)だん／＼に上へあげる、頭を後ろに傾け上體をそらせつゝあげる(肩からゆする如く動かす)

カゼガ……両手を體前下方より右上へ振りあげ顔は右上を向く

フクトフウワフワ……前ミ同じく手を軽く柔かに動かして、上げてゆく(要領は前の如くに)

泉都に於ける保育座談會

大分縣保育會

昭和六年十一月二十三日 多年憧憬してやまなかつた
こゝが實現して終生忘るゝ能はざる日でコンナ感激にみ
たされたこゝはかつてありません。東京よりは我國保育界
の恩師なる氏原銀子先生竝に膳真規子先生大阪よりは小
谷春江先生御揃ひで十一月十八日泉都別府へ御來遊にな
り御著早々御疲勞をも御厭ひなく宇佐神宮へ御參拜後高
田町に私立成蹊幼稚園を訪問せられしにより此好機を逸
せず會員相集り三師の御唱容に接したく無遠慮に電話を
以て御願のこゝろお咎めなきのみならず御快諾を得直ち
に二十日附を以て縣下二十八園宛三師を迎へて來る二十
三日午前十時別府北幼稚園に於て保育座談會を開催の急
信を發し遠隔の地に散在せる會員の集りいかんぞ案ぜし
折柄當日は生憎天候は雨となり加るに鶴見風も相當強く
一層焦慮せしに會員喜び勇んで出席五十名殊に水郷の日

田町三隈園保姆の如き數十里の遠路を夜だちしてかけつ
け愈々午前十時三師を會場に御案内申上げ初めに加崎副
會長開會の辭ありて氏原先生には御病氣のため野口病院
に御入院遊され御缺席を承りて一同落膽のこゝろ老先生
には御病床に在しながら御親切にも自ら、御執筆の御挨拶
を小谷先生御代讀になり會員一同未だ拜眉を得ざるに其
溢れたる御溫情に對し眞に感銘致しました左に御挨拶を
記せば

病中失禮乍ら一言申上ます

私は今度初めて御當地へ參りまして保育に御熱心な
る皆様に御目にかゝる事を大層楽しんで居ましたに病氣
のために御目にかゝる事が出来ませず残念に思ひます
就ましては何か一言皆様のお爲になる事を申上んと思
ひますがこれミ申程の事も御座ませんが左の一言申上

ます。

昔孔子様は日々に我行を省られました此省ミ云ふ事は保育の上に大に必要ミ思ます先づ保育者は其日の保育終りたる後今日の子供の取扱に於て過ちはなかつたらふが恩物玩具等の分量が過はせなんだか又少き事はなかつたが氣の弱い子供の取扱ひ心氣發育の十分でない子供の神經質の子供に對して取扱ふり等それ〴〵其當を得しや否やミ省みて行く事が子供に親切であり又保育者の本分を全するものミ思ます尙疑問の點は研究を進め尙足らぬ點は次の日の保育に參考せられん事を希望いたします。

膳先生には明治十年我國保育創始の時代より現今に至る五十有餘年の歴史ミ恩師の尊き御體驗を御熱心に又赤裸々に物語られ特に自然物利用の由來より實物指導に至るまで懇に説明せられ恩師には斯道のため己れを忘れての御盡粹によりて御失明ミ承り會員一同其御熱誠に感泣しつゝ午後三時質問應答にうつり膳先生に對しては赤子の慈母に接する心地して會員は無遠慮に元より研究の足

りない不審を述べしに御懇切に解答を與へられ興味は益々加はりて時の経過も打忘れ前後六時間の長時間に涉りて恩師には端座整然にして一糸亂れぬ御態度ミ衷心よりの御厚情は拙き筆に盡すたゞ崇高なる御人格を敬慕し翻て過去を追懷するに何等反省をなさざるのみならず研究も忘り勝ちにして徒らに幼兒保育に従事し眞に申譯なき次第ミ頗る慚愧をなし將來は此尊い御懇切なる御指導を記念として保育に没頭し以て恩師の御厚情に酬いたいミ誓ふ。

去る八月中旬本會主催の講習會には恩師ミ最も契り深き望月くに子先生をお迎して尊き御體驗を拜聽し計らずも本年は特に重ね〴〵恵れたる幸福を得ることを感謝し再び斯る機會の得難きを思へば層一層慕しく最後に三師の御健勝を念じ和氣幾々の裡に散會せし時は最早日も由布のかなたに没せんミする頃で十一月二十三日忘れがたき一大記念日ミなりました。

定規文注 告 稟

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說
調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字
下げること、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿竝に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新
刊書、交換雜誌、入會手續、更に

本誌の購讀及び廣告に關する通信竝に照會等一切
左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵
券代用の場合には總て一割増）

一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七
二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。

一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せ
られたし。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特
に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帯封
に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送
金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひ
ます。

價定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年分拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

昭和七年三月十二日印刷納本
昭和七年三月十五日發行

幼兒の教育 第三十二卷 第三號

不許複製 禁轉載

編輯兼發行所 倉橋惣三
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

印刷者 柴山則常
東京市本郷區駒込林町百七十二番地

印刷所 杏林舍
東京市本郷區駒込林町百七十二番地

發行所 日本幼稚園協會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
振替口座東京一七二六六番

廣告

特等面一頁 金參拾圓	二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓	一頁以下御斷

神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい。

佛陀の説いた

面白い話

小瀧 淳先生著

四六判美装函入
三百七十頁
九本総振假名附

定價 二圓
(送料十四錢)

▽面白い筋と深い哲理とを持つてゐる佛陀の説話は、凡ゆる讀み物の上にあつて斷然光芒を放つてゐる輝かしい東洋の童話だ!!
▽まことに佛陀こそは、宗教を持たない人々や子供の上にも限りなき喜びと盡きざる感激とを與へる不斷に新しい久遠の泉だ!!
▽佛教臭く無く然も日曜學校等佛教集會に引用して本然の使命を果すものは本書だ!!

百話 【内容の一部】
 金盤買ひ六出ない乳七象の火傷八七人九
 美香惡臭一二狐と蚤一三無駄な親切一四一匹の死鼠一五路駝の皮刺
 ざ一人を見て法一七五人兄弟一八眞實の妻一九主になつた夢二〇
 小より大二二眞似つた三鸚鵡と猿四四感違ひ二五愛は愛三二何をな
 三生と死三三階の建れ九恩を忘れた男三〇愛は愛三二何をな
 戸の中の男四五鶏の頭四六安心の道四七播かぬ貧人の木樵三七死ぬら
 蓮華の香五一娘自慢五二比丘の戀五三物は試し種四水牛と猿(其他數十話省略)

ラス・ビハリ・ポース氏・澁澤青花氏・共著

印度頓智百譚

輝く東洋の童話!!
 日曜學校の好資料
 家庭の絶好讀物!!

★印度の王様は頓智のあるお喃師を抱えて、色々面白いお話をさせるのです。曾呂利新左衛門のやうな頓智奇行物語や、大岡政談の様な名裁判物語等、澤山挿畫を入れて、百十餘のお喃を盛つたトモ美しい本です。テナリラーマ物語、マリアダ・ラーマン物語、ラジヤ・ラーマン物語、馬廐師さんの話、テルグの民話、その他面白い頓智譚満載【四六判美装函入・挿繪多數・三五〇頁・價一圓九十錢・送料十四錢】

版出書圖

閣生厚

町番六下・町麴・京東
 番八一二三九話電
 番〇〇六九五京東替振

呈送ス一ユニ細詳類書話おと劇童兒★

廣島大學 文藝科 教授 博士 久保良英 著

現代心理學叢書

第二編

精神分析學

新刊

心理學の分野に於ても我等に最も興味深きものは精神分析學である。その影響を及ぼすものは、應用の方面に於ては殆んど無盡藏と謂ふべく、少くとも形而上の諸科學の中には、特筆すべきものも少なくない。猶、最近斯學が教育界に齎した影響の甚大さは、殆んど不可能とせられて居る。久保博士は常に我心理學界に最新の智識を取入れ、又新しき方途を創造して、學界の啓發に餘念なき人、即ち精神分析學に最も新しい色彩を添へ、既往して居る一般心理學徒は勿論、學校教育家他總ての文化人の必讀を乞ふ。

第二編

形態心理學

菊判洋綴一冊
定價三圓五十錢
送料十圓八錢

形態心理學の出現と共に心理學界は大センセーションを巻き起して居る。實に我邦に於る最初の形態心理學書。

第三編

人格心理學

近刊 第五編

精神派心理學

近刊

第四編

行動心理學

刊 第六編

性格學と筆蹟學

近刊

廣島文理科 大學教授 文藝博士 久保良英先生著

好評

實驗心理學精義

◆簡單行動篇
菊判紙數八百頁、挿圖貳百
定價金六圓六錢、送料金廿七錢

◆復雜行動篇
菊判紙數八百頁、挿圖貳百
定價金六圓、送料金廿七錢

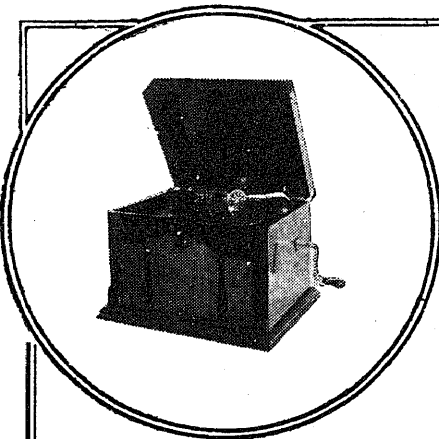
實驗心理學の檢討に餘念なき著者は、簡便なる行動篇を著し、その編纂方法は質的及量的の兩者交互に説叙し、未決の問題は之れを未決の問題として胎し、且つその結果相背馳せるものに對しては、決して獨斷的私見を取らず、終始一貫純正なる學者的立場より世界の心理學者が開拓せし所、又はせんとする所を周到懇切に詳述せるものなるを以て、書中最新學說の充滿せる事は言を俟たず。

發行所 東京市牛込區 中野文庫書店 電話 振替 東京 八三二 四二番

昭和四年五月十五日第三種郵便物認可
(毎月一回) 同十五日發行

昭和七年三月十五日印刷納本
昭和七年三月十五日發行

定價三十五錢



音 音 機 ￥ 30.00

卒業園兒の記念品

卒業園兒が母園へ記念品を寄贈する床しい企てに、各園から頻に其の選擇の御相談に預つてゐますが、これは永久的な、弊社の製品に就て御選擇が最も有意義であります。

記念品として好評噴々の品々 (本社特製及發賣品)

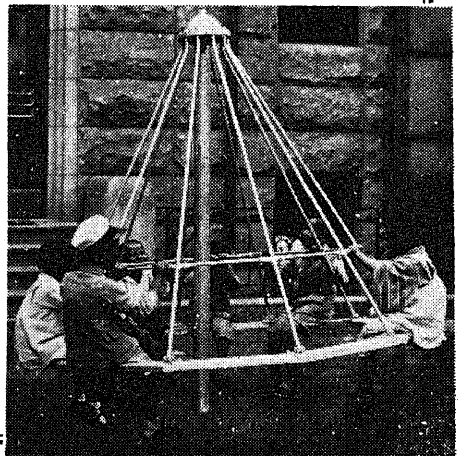
- ◇波動廻轉塔(Ocean Wares)..... ￥ 80.00
- ◇活動寫眞用映寫機.....一揃..... ￥ 85.00
- ◇コンビネーション運動具..... ￥ 85.00
- ◇蓄音機..... ￥ 30.00, ￥ 50.00, ￥ 100.00 (三種)
- ◇小供の家(社會遊び)..... ￥ 87.00
- ◇樂隊遊び用樂器..... ￥ 18.00
- ◇スモール、セツト..... ￥ 35.00
- ◇大鼓梯子..... ￥ 40.00
- ◇人形芝居一揃..... ￥ 45.00
- ◇鐵製二人乗ぶらんこ..... ￥ 53.00
- ◇大型二十人乗シーソー..... ￥ 70.00
- ◇大型鐵製滑り臺..... ￥ 75.00
- ◇梓 登 り..... ￥120.00
- ◇箱 積 木..... ￥180.00

塔頭の作用により、小供が乗つて廻轉させると共に、大洋の波濤に揺らるゝが如き二重作用を致します。(下の寫眞参照)

獨逸ブリバード會社製優秀 9. 1/2 m.m 映寫機、銀幕・モーター自動捲取機等一切附屬。

純音裝置(特許90798號)に成る 國產優秀機、音樂家小松先生の實驗推奨せる品。(上の寫眞参照)

波動廻轉塔 ￥ 80.00



株式會社

フレイベル館

東京神田一ツ橋通 飯倉會館内

電話 九段(33) 38276(4回線)・3488・3637・3638

電報口座 東京 19640